

新かすがい男女共同参画プラン実施状況報告書

—平成 28 年度事業実績・平成 29 年度事業予定—

春 日 井 市

目 次

ページ

| | | |
|---|---|----|
| 1 | 「新かすがい男女共同参画プラン」の概要 | 1 |
| 2 | 「新かすがい男女共同参画プラン」の体系 | 2 |
| 3 | 平成 28 年度事業実績・平成 29 年度事業予定 | |
| | 目標Ⅰ 男女共同参画社会に向けた意識づくり | |
| | 課題 1 男女共同参画に関する意識の普及と定着 | 5 |
| | 課題 2 男女平等の視点に立った教育・学習の推進 | 9 |
| | 課題 3 メディアにおける男女の人権の尊重 | 22 |
| | 目標Ⅱ あらゆる分野へ男女が共に参画できる基盤づくり | |
| | 課題 1 政策・方針決定過程への女性の参画の推進 | 23 |
| | 課題 2 就業における男女共同参画の促進 | 27 |
| | 課題 3 地域における男女共同参画の促進 | 32 |
| | 課題 4 さまざまな困難を抱える男女への支援 | 39 |
| | 目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）実現に向けた環境づくり | |
| | 課題 1 ワーク・ライフ・バランスの推進 | 46 |
| | 課題 2 家庭生活・地域生活における男性の参画推進 | 47 |
| | 課題 3 子どもを育てる社会環境の整備 | 53 |
| | 課題 4 介護を支える社会環境の整備 | 61 |
| | 目標Ⅳ 男女の性の理解と心身の健康のための環境づくり | |
| | 課題 1 男女が互いの性を理解し、尊重する環境づくり | 64 |
| | 課題 2 ライフステージに応じた健康づくりの支援 | 65 |
| | 目標Ⅴ あらゆる暴力を根絶する社会づくり（春日井市DV対策基本計画(第2次)実施状況報告書 参照） | |
| | 課題 1 男女間における暴力の根絶 | |
| | 課題 2 DVのある家庭に育つ子どもへの支援 | |

1 「新かすがい男女共同参画プラン」の概要

(1) 計画の基本目標

『男女共同参画社会の実現』

(2) 計画の基本理念

男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざし、平成15年4月に制定した春日井市男女共同参画推進条例第3条に基づき、次に掲げる事項を基本理念とします。

- ① 男女の人権の尊重
- ② 社会における制度又は慣行が及ぼす影響への配慮
- ③ 施策等の立案及び決定への共同参画機会の確保
- ④ 家庭生活における活動と他の活動の両立
- ⑤ 国際的協調

(3) 計画の性格

- ① 条例第9条に基づく男女共同参画基本計画であり、男女共同参画社会基本法第14条に規定される市町村男女共同参画基本計画にあたります。
- ② 春日井市男女共同参画審議会の提言や市民意識調査の結果を反映しています。
- ③ 広く市民の意見を反映するため市民意見公募(パブリックコメント)を実施しています。(平成23年12月)
- ④ 春日井市新長期ビジョン(第五次総合計画)を上位計画とし、他の関連する計画との整合を図っています。
- ⑤ 国の第3次男女共同参画基本計画、県のあいち男女共同参画プラン2011-2015に配慮しています。

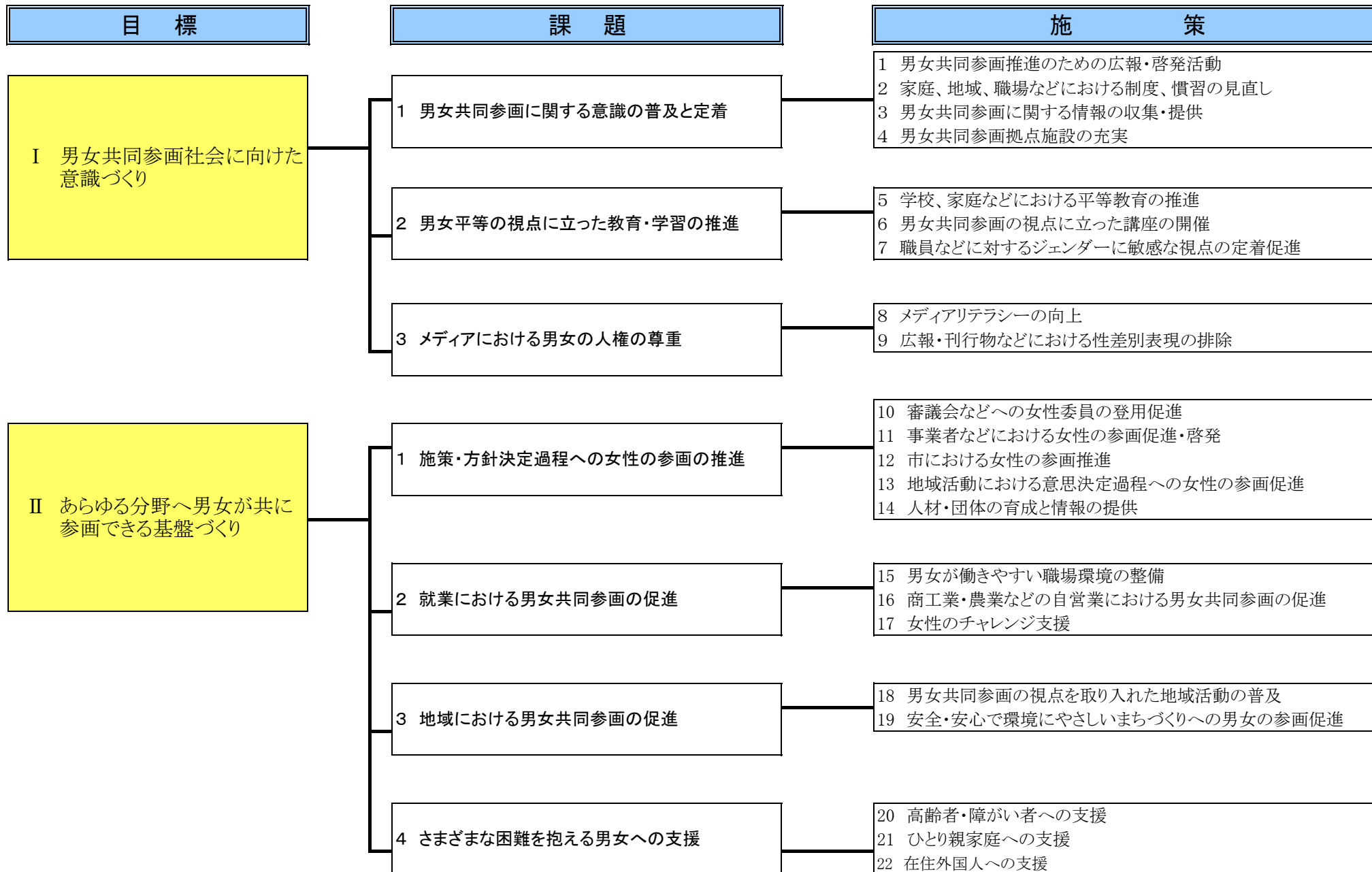
(4) 計画の期間

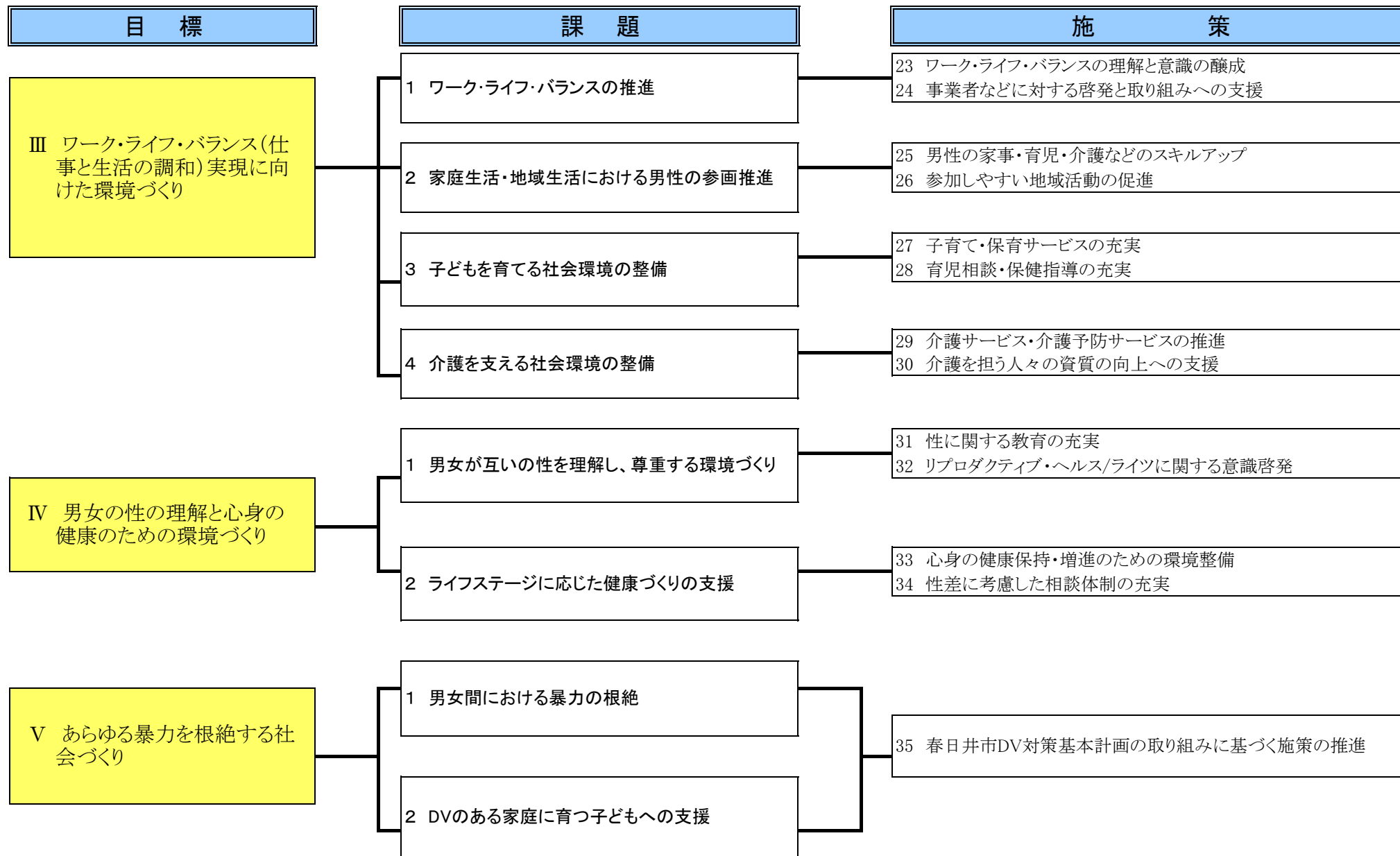
計画の期間は、平成33年度(2021年度)までの10年間です。

(5) 調査の実施

策定にあたっては、平成22年度に20～69歳の市民と市内の中学2年生、高校2年生を対象にした市民意識調査を実施したほか、関連施策について関係課の事業調査を行いました。

2 「新かすがい男女共同参画プラン」の体系





平成 28 年度事業実績・平成 29 年度事業予定

【男女共同参画の視点】

- A : 事業の企画・運営にあたり、職員間で男女それぞれの参画を図った
- B : 男女それぞれに対し、協議あるいは意見を聞く機会を設けた
- C : 事業の対象者やその現状を男女別に把握した
- D : 男女それぞれが利用・参画しやすいよう配慮した
- E : 男女の固定的な役割分担にとらわれない内容の事業を実施した

【事業に対する自己評価】

- A : 実施することができた
- B : 実施に向け検討した
- C : 実施できなかった

目標 I 男女共同参画社会に向けた意識づくり

課題1 男女共同参画に関する意識の普及と定着

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|-------------------------|---|--|-----------------|------|-----------------|---------|
| 1 男女共同参画推進のための広報・啓発活動 | ①市民・事業者などに向けた広報・啓発 | 男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画に関するさまざまな情報提供と意識づくりを図った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・広報による啓発（98,500部発行） ・男女共同参画に関するチラシを情報コーナーで配布 ・ケーブルテレビの活用による啓発 | D・E | A | 事業継続 | 広報広聴課 |
| | ②女性の人権に関する国内法令・国際条約の周知 | 国や県から送られてきた各種人権等に関する啓発資料を市内公共施設にて掲示・配布した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報紙「はるか」の発行 形態：A4版、4ページ、2色刷り 発行部数：各13,500部 発行回数：年2回 ・男女共同参画推進月間の周知 広報春日井11月1日号 パネル展示（市内公共施設、レディヤン） ・ささえ愛センターまつりでのパネル展示 4月17日（日） | A・D E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | ③市民活動団体との協働による意識啓発事業の展開 | 男女共同参画社会の実現をめざした意識啓発を目的に市民、社会活動団体、企業、市が共に考える機会として、市民フォーラムを開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国語によるDV防止啓発カードを、男女共同参画課相談窓口及び国際交流ルームに設置。 （英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語、タガログ語、タイ語、日本語） ・「人身取引対策」「女性に対する暴力をなくす運動」のポスター掲示及びリーフレットの配布 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・第15回かすがい男女共同参画市民フォーラム 開催日：平成29年1月29日（日） 場 所：レディヤンかすがい テーマ：「ワーク・ライフ・バランスでみんなが輝ける社会に～女性活躍のための大事なポイント～」 演奏 「平家物語 他」 奏者 久世旭如氏 （筑前琵琶八洲流 旭如会会主） 講演 「ワーク・ライフ・バランスでみんなが輝ける社会に～女性活躍のための大事なポイント～」 講師 山崎聡子氏 （東海ラジオディレクター） 参加者 250名 | A・B C・D E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|---------------------------|-----------------------|---|---|-----------|------|--|----------|
| 2 家庭、地域、職場などにおける制度、慣習の見直し | ①啓発資料等の作成・提供 | ジェンダーに敏感な意識の醸成のため、啓発資料や情報提供を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報紙「はるか」の発行 1-1-1-①参照 ・広報春日井11月1日号に男女共同参画啓発記事の掲載 ・ジェンダーかるた、ジェンダー紙芝居の貸出 ・国や他市が発行する男女共同参画情報紙の設置 | A・D E | A | 事業継続 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画月間に広報春日井(11月1日号)で特集記事を掲載予定 ・ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットを作成予定 ・LGBTに関するパネルを作成予定 | 男女共同参画課 |
| | ②事業者における男女共同参画推進状況の把握 | 家庭、地域、職場などさまざまな場における男女に不平等な慣行、慣習を是正するような啓発資料や関連情報を提供した。 | 女性活躍推進法に係る、一般事業主行動計画策定届出状況について調査を実施 実施期間 9月 調査対象 商工会議所会員(従業員21名以上) 479社 策定状況 9.4%(45社) | C | A | 一般事業主行動計画が策定されていない事業所について、引き続き動向を調査する予定 | 男女共同参画課 |
| | | | 男女雇用機会均等法で禁止している「間接差別」に関するチラシの設置等による周知 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| | ③出前講座の活用 | 市の行政、施策について、情報提供を図り、市政に対する理解と関心を深め、市民参画の推進と開かれた市政の実現を目指し、職員が出向いて話をする「生涯学習まちづくり出前講座」を実施した。 | 【生涯学習まちづくり出前講座】 <ul style="list-style-type: none"> ・健康管理について、高齢社会の現状と課題について等(9講座) 参加人数 786名 【出前公民館講座】 初心者のためのマジック講座等(6講座) 参加人数 174名 | E | A | 事業継続 | 文化・生涯学習課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|------------------------|---|---|-----------------|----------|------------------------------------|---------|
| 3 男女共同参画に関する情報の収集・提供 | ①男女共同参画意識調査などの実施 | 国・県及び他市などが発行する男女共同参画関連の資料や女性問題に関する資料を収集し、提供した。男女共同参画にかかわる実施把握として、市民意識調査を実施し、情報提供を行った。 | <p>市民における男女共同参画の推進状況を把握するため、アンケートを実施</p> <p>調査時期 平成28年9月から10月まで 調査対象 春日井市に居住する20歳以上の男女(2,000人) 市内に在学中の中学2年生(521人)・高校2年生(612人)</p> <p>配布及び回収方法 ・一般市民 市から郵送し、返信用封筒を同封して回収 ・中学生・高校生 学校にて、配布・回収 回収結果 一般市民 52.6%(1,051人) 中学生 100%(521人) 高校生 100%(612人)</p> <p>調査内容 一般市民 8項目 中学生 7項目 高校生 7項目</p> | B・C | A | 市民意識調査の結果を活かし、新かすがい男女共同参画プランを改訂する。 | 男女共同参画課 |
| | ②ホームページの充実 | 市民が男女共同参画への理解を、より一層深めるよう市のホームページを活用して情報提供に努めた。 | <p>男女共同参画課作成のページの更新情報や、「はるか」の発行などを市ホームページの新着情報等に掲載し、市民へのわかりやすい情報提供を心がけた。</p> <p>・男女共同参画課の講座、イベント情報 ・男女共同参画情報紙「はるか」 ・春日井市男女共同参画推進条例、男女共同参画プラン、DV対策基本計画、市民意識調査報告書、女性の登用状況等を掲載</p> | E | A | 事業継続 | 広報広聴課 |
| | | | | | C・D E | A | 事業継続 |
| 4 男女共同参画拠点施設の充実 | ①男女共同参画に関する啓発・学習の全市的展開 | 市の男女共同参画を推進する拠点として設置された青少年女性センターで、男女共同参画に関する情報提供や講座、イベントの開催、相談などを行った。 | <p>・女性に関する図書の収集 2,930冊</p> <p>・講座の開催 19講座66回 375名(延べ 1,171名)</p> <p>・男女共同参画セミナーの開催 6講座7回 延べ168名 (女性95名、男性62名)</p> <p>・レディヤン祭の開催 12月10日(土) ジェンダー紙芝居の読み聞かせ</p> <p>・各種相談の実施 DV相談、女性の悩み相談、女性のための法律相談</p> | A・B C・D E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------|---------------------|---|--|-----------|------|--------------------------|---------|
| 4 男女共同参画拠点施設の充実 | ②男女共同参画に関する資料の収集・提供 | 国・県及び他市などが発行する男女共同参画関連の資料や女性問題に関する資料を収集した。併せて、他市町村の男女共同参画に関する計画(プラン)、男女共同参画情報紙などを収集し、男女共同参画課窓口及び青少年女性センターにおいて、情報提供した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間(内閣府 6月) 青少年女性センター、市役所市民ホールに啓発ポスターを設置した。 ・月刊総合情報誌「共同参画」の図書館での設置依頼 【研修等による情報収集】 ・市町男女共同参画推進連絡会議 5月24日(火) 愛知県三の丸庁舎 ・市町村男女共同参画行政担当初任者研修会 5月30日(月) 愛知県自治研修所 【他相談窓口の情報提供】 ・愛知県「パートナーとの関係に悩んでいるあなたに」 ・愛知県「ひとりで悩んでいませんか」 ・愛知県「思いがけない妊娠でお悩みの方へ」 ・内閣府「DV相談ナビ」 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | ③女性相談窓口の充実 | 相談員の資質向上のため、県の相談員研修に参加した。また、スーパーバイザーによる相談員研修を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> 【スーパービジョンの実施】 日 時 平成29年2月15日(水) テーマ 「性の多様性理解とセクシャル・マイノリティの相談支援」 講 師 安間 優希氏 【相談事業】 ・女性の悩み相談 相談件数 423件 ・女性のための法律相談 相談件数 99件 【連絡会議等】 ・「女性の悩み相談」等相談員研修 日 時 5月25日(水)、10月12日(水)、 【参加した研修等】 ・市町村女性問題相談員実務研修始め7回 | E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | ④男性相談窓口の開設 | | 男性窓口の開設はしていないが、男性からの電話・オンライン相談、支援措置延長のための証明依頼については、相談員が対応している。 | C | B | 今後については、要望に応じて実施するか検討する。 | 男女共同参画課 |

課題2 男女平等の視点に立った教育・学習の推進

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|-----------------------|---|---|-----------|------|---|-------|
| 5 学校、家庭などにおける平等教育の推進 | ①人権尊重に関する意識の啓発 | 子どもの人権意識を啓発するための「人権教室」を実施した。 | 【実施状況】 ・第二保育園 年長～年少60名 実施日 6月9日(木) ・神領保育園 年長46名 実施日 6月14日(火) ・第二ひばり幼稚園 年長64名保護者 実施日 6月17日(金) ・勝川小学校 4年生142名 実施日 11月4日(金) ・不二小学校 4年生174名 実施日 11月8日(火) ・北城小学校 4年生88名 実施日 11月18日(金) ・小野小学校 4年生139名 実施日 11月22日(火) ・神屋小学校 4年生43名 実施日 11月29日(火) ・丸田小学校 4年生72名 実施日 12月9日(金) ・高蔵寺中学校 1年4組33名 実施日 11月30日(水) | A・D E | A | 事業継続 | 広報広聴課 |
| | ②ジェンダーに敏感な視点に立った教育の推進 | 教育活動全般を通じて人権尊重と男女平等意識に立った教育を進めるとともに、児童・生徒が自主的に学び、考え、行動する姿勢を育む学校教育を推進した。 | ・道徳の授業において、児童生徒が男女平等について学ぶ機会を設けた。 ・日頃の学校生活や学校行事等においても、係決めや班編成の場面等では、固定的な性別役割分担にとらわれないように意識して取り組んだ。 ・中学校家庭科における保育実習には男女とも参加し、固定的役割分担意識の解消につながるよう保育学習を行った。 ・人権教育の実施状況調査を行った。 男女混合名簿導入校 ・小学校37校中 37校 ・中学校15校中 15校 | A・D E | A | ・学校における男女教育の推進 ・学校外の体験活動等における男女平等教育の推進 ・教職員や各種指導者等に対する研修の充実 ・小学校、中学校の教育の中でジェンダーや固定的な性別役割分担意識を無意識のうちに伝達していないかを点検し、人権教育の進め方についてさらに見直しを行う予定 | 学校教育課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|--------------|---|--|------------|------|-----------------|----------|
| 5 学校、家庭などにおける平等教育の推進 | ③親子生涯学習講座の開催 | さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。 | ・親子おもしろ科学教室 実施日 7月23日 受講者 20組40名(母親11名、父親9名、 女兒6名、男児14名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | ③親子生涯学習講座の開催 | さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。 | ・ニュータウンきずな事業 「どんぐりキッズ公民館」 実施日 8月6日(土) 内 容 ステージでアイドルの体験をしよう♪ ホールの裏側探検隊★ あらふしぎ?せかいのえほんあつまれ 消防ひろば(消防士に変身!、グラッキーで地震体験) こどもミニはくぶつかん チャレンジ体力チェック! 恐竜を作ろう 参加者 延べ1,357名(女性保護者394名 男性保護者164名、女兒429名 男児370名) | C・E | A | 事業継続 | 東部市民センター |
| | | | 「ふれあい教育セミナー」に対して補助金を交付した。 小中学校幼稚園に通う子とその保護者等が家庭教育の意義と役割を学び、社会性や思いやりの心など豊かな人間性を育む。 ・67セミナー(認定子ども園2園、幼稚園11園、私立保育園2園 小中学校52校) | C・E | A | 事業継続 | 文化・生涯学習課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|--------------|---|--|------------|------|-----------------|----------|
| 5 学校、家庭などにおける平等教育の推進 | ③親子生涯学習講座の開催 | さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・親子で参加できる講座を大学、公民館等で実施 [大学連携講座] ・脳の体操！錯覚遊びと不思議な世界でボール投げ体験 参加者 42名(女性29名、男性13名) ・いろいろな光る生きものを探してみよう光らせてみようー 参加者 54名(女性27名、男性27名) [講師発掘・登用事業] ・おやこあそび&ベビーマッサージ 参加者 26名 ・ドライハーブでアロマワックスバーを作ろう 参加者 8名 ・親子で☆おこづかい教室 参加者 20名 [生涯学習地域連携講座] ・野生チンパンジーの暮らしと文化 参加者 25名(女性12名、男性13名) | C・E | A | 事業継続 | 文化・生涯学習課 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 【短期講座】 講座名 夏休み！親子で楽しく作るちぎりパン 実施日 7月30日(土) 参加者 8組16名 (女性8名、女兒6名、男児2名) 講座名 親子で楽しいリトミック 実施日 9月9日～10月28日(金) 参加者 30組60名 (女性30名、女兒15名、男児15名) 【子ども人形劇】 協力 人形劇団とんとん 実施日 11月26日(土) 参加者 50名(女性16名、男性3名 女兒23名、男児8名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 坂下公民館 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|--------------|---|---|------------|------|-----------------|-------|
| 5 学校、家庭などにおける平等教育の推進 | ③親子生涯学習講座の開催 | さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。 | <ul style="list-style-type: none"> 親子で体操ゲーム 実施日 5月18日～9月7日(全8回) 受講者 20組40名 (女性20名、女兒13名、男児7名) 親子でからだあそび 実施日 平成28年10月5日～平成29年2月15日(全8回) 受講者 28組58名 (女性28名、女兒22名、男児8名) 夏休み親子でパン作り教室 実施日 7月30日 受講者 8組18名(女性8名、女兒6名、男児4名) 親子でパン作り教室クリスマス編 実施日 12月17日 受講者 8組21名 (女性8名、女兒10名、男児3名) 親子でバレンタインチョコケーキ作り 実施日 平成29年2月5日 受講者 8組19名 (女性8名、女兒10名、男児1名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 鷹来公民館 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 親子ふれあい体操 実施日 平成28年5月11日～平成29年1月25日(全16回) 受講者 65組延べ751名(女性65名、女兒31名、男児35名) | E | A | 事業継続 | 知多公民館 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 楽しく親子でリミック 実施日 5月13日～6月17日(全6回・金) 11月4日～12月9日(全6回・金) 受講者 150名(延べ702名) (女性75名、女兒50名、男児25名) 親子の絆を深める子守唄講座 実施日 6月24日～7月15日(全4回・金) 11月11日～11月29日(全4回・火) 受講者 101名(延べ300名) (女性49名、女兒26名、男児26名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 中央公民館 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|--------------|---|---|------------|------|-----------------|------------|
| 5 学校、家庭などにおける平等教育の推進 | ③親子生涯学習講座の開催 | さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・親子でいっしょにABC 実施日 5月10日～6月14日(火、全6回) 受講者 延べ89組(178名) (女性17名、女兒8名、男児9名) ・親子でABCハロウィンパーティー 実施日 10月18日(火) 受講者 29組(58名) (女性29名、女兒10名、男児19名) ・親子でABCクリスマスパーティー 実施日 12月13日(火) 受講者 28組(57名) (女性28名、女兒17名、男児12名) ・ニコニコ親子教室 実施日 平成29年1月17日～平成29年1月31日(火、3回) 受講者 61組(122名) (女性24名、女兒12名、男児12名) ・赤ちゃんのお家時間が楽しくなるお遊び会 実施日 8月25日～9月8日(木、3回) 受講者 延べ41組(82名) (女性14名、女兒8名、男児6名) ・親子で作るお絵描きミニバッグ 実施日 11月16日(水) 受講者 9組(18名) (女性9名、女兒5名、男児4名) ・親子でABCイースターエッグを作ろう 実施日 3月7日(火) 受講者 延べ14組(28名) (女性14名、女性10名、男児4名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 味美ふれあいセンター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|--------------|---|--|------------|------|---|-------------|
| 5 学校、家庭などにおける平等教育の推進 | ③親子生涯学習講座の開催 | さまざまな家族が集い、ふれあい、共同体験をすることにより、男女がいきいきとした家庭生活を営むよう、学習機会を提供した。 | 市民講座 ・歌おう♪踊ろう！親子でイングリッシュ 実施日 6月3日～7月8日(金、6回) 参加者 30組60名(女性30名 女児20名、男児10名) ・キッズダンスHIPHOP入門講座 実施日 10月22日～2月4日(土、8回) 参加者 27名(女児21名、男児6名) 短期講座 ・歌おう♪遊ぼう！親子でEnglish!～ハロウィンパーティー 実施日 10月4日(火) 参加者 38組76名(女性38名 女児26名、男児12名) ・こどもパン教室「ホームメイドのパンを作ってみよう」 実施日 3月4日、11日(土、2回) 参加者 45名(女児28名、男児17名) | A・D E | A | 事業継続 | 西部ふれあいセンター |
| | | | ・親子教室 ふれあい広場 実施日 毎週木曜日 参加者 4,467名(自由参加)(全44回) 0歳児前半(8か月以下)親子(11回) 0歳児後半(9か月～12か月)親子(11回) 1歳児親子(11回) 2歳児・3歳児親子(11回) | A・C D・E | A | H29年度から0歳児前半のふれあい広場についてNPO法人あいちかすがいっこが実施する。 | 子育て子育て総合支援館 |
| | | | ・初夏のファミリーキャンプ(テント泊) 実施日 5月21日(土)～22日(日) 参加者 77名(女性20名、男性17名 女児18名、男児22名) ・冬のファミリーキャンプ(宿泊棟泊) 実施日 12月3日(土)～4日(日) 参加者 75名(女性19名、男性17名 女児19名、男児20名) | A・D E | A | 事業継続 | 野外教育センター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|---------------------------|--|--|------------|------|-----------------|---------|
| 5 学校、家庭などにおける平等教育の推進 | ④キャリア教育の推進 | 男女の固定的観念に捉われることなく、一人ひとりの能力と適正に応じた進路を主体的に選択できるよう進路指導を実施し、健全な職業観の育成に努めた。 | <p>【個性に応じた進路指導の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりの適性などを配慮した中学校の進路指導を実施 職種について、男女の固定概念にとらわれないように指導し、中学校の職場体験学習を実施 <p>【職場体験学習の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校の職場体験を充実させる(各学校の実情に応じて実施)。 生徒の希望を取り入れ、業種や地域の枠を広げた体験事業所の選定を行った。(体験事業所など) 体験後のまとめの学習について、工夫が見られた。(実施校:15校) 特定の学年だけではなく中学校1年生から3年生の全学年で職業指導を行うように計画・実施した。 社会人から話を聞く機会を増やし、健全な職業観の育成を図った。 | D・E | A | 事業継続 | 学校教育課 |
| 6 男女共同参画の視点に立った講座の開催 | ①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催 | ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。 | <p>【レディヤン講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どものしつけと親のココロの整え方～これだけは知っておきたい子育てのポイント～(託児付) 実施日 5月13日、20日、27日(3回:金) 受講者 18名(女性18名)(延べ44名) 女性のための法律講座～離婚をする前に学ぶ後悔しないための「法律」講座～(託児付) 実施日 6月16日(木) 受講者 11名(女性11名) 楽しく働きたいアナタへ～未来を拓く!3つのレッスン～(託児付) 実施日 9月3日、17日、10月1日(3回:土) 受講者 10名(女性10名)(延べ22名) 楽しく[脳]を活性化!～二つのことを同時に左右で違う動きを(シナプソロジー)～(託児付) 実施日 10月23日、30日、11月6日(3回:日) 受講者 12名(女性12名)(延べ27名) 男の料理塾 実施日 11月13日、20日、27日(3回:日) 受講者 19名(男性19名)(延べ54名) 片付け整理術(託児付) 実施日 3月5日、12日(2回:日) 受講者 19名(男性2名、女性17名)(延べ28名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|---------------------------|---|--|-----------|------|-----------------|----------|
| 6 男女共同参画の視点に立った講座の開催 | ①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催 | ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。 | <p>初級書道講座—暮らしを彩る書— 開催日 6月14日～8月9日(5回講座) 受講者 15名(男性2名、女性13名)</p> <p>ボトルシップ製作講座 開催日 11月12日～12月24日(4回講座) 受講者 13名(男性7名、女性6名)</p> <p>体の不調を整えるリフレクソロジー 開催日 11月22日～12月6日(4回講座) 受講者 28名(男性2名、女性26名)</p> <p>自然満喫！春からはじめたい「バードウォッチング」 開催日 3月22日・29日(2回講座) 受講者 16名(男性5名、女性11名)</p> <p>若さを保つみんなの脳活性化ゲーム 開催日 5月9日～7月25日(6回講座) 受講者 19名(男性2名、女性17名)</p> <p>高齢者学級「はいから」 開催日 5月12日～平成29年3月9日(11回講座) 受講者 58名(男11名、女性47名)</p> <p>シニアのための持込みタブレット入門 開催日 5月12日～6月16日(6回講座) 受講者 12名(男性5名、女性7名)</p> <p>平安時代の貴族の文学的遊戯「歌合せ」 開催日 10月11日～12月20日(6回講座) 受講者 42名(男性4名、女性38名)</p> <p>心が落ち着く、はじめての写経 開催日 10月7日～12月9日(6回講座) 受講者 20名(男性1名、女性19名)</p> <p>脳トレ&ストレス軽減もできる笑い体操 開催日 10月13日～12月22日(6回講座) 受講者 19名(男性2名、女性17名)</p> <p>ちょっと差がつく！デジタル一眼レフカメラ入門 開催日 10月13日～12月22日(6回講座) 受講者 14名(男性11名、女性3名)</p> | A・D | A | 事業継続 | 東部市民センター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|---------------------------|---|--|-----------|------|-----------------|----------|
| 6 男女共同参画の視点に立った講座の開催 | ①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催 | ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各公民館で市民講座、短期講座を実施 ・市民の多様化する学習ニーズに応えるため、大学と連携して大学がもつ優れた人材の設備を活用した「大学連携講座」を実施 <ul style="list-style-type: none"> 名城大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> 基礎から学ぶ栽培技術(2講座) 356名 農学基礎講義(6講座) 232名 中部大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> 古代マヤ文明へのまなざし等(5講座)396名 愛知学院大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> ゲテモノかご馳走か？食文化の多様性を考える 59名 愛知医科大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> 健康寿命延伸講座(2講座) 81名 金城学院大学連携講座 <ul style="list-style-type: none"> やさしい薬の話 87名 | E | A | 事業継続 | 文化・生涯学習課 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 【市民講座】 ・楽しみながら覚えよう！パソコン活用講座 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 5月12日～6月30日(8回・木) 受講者 16名(女性8名、男性8名) 【短期講座】 ・シニアのための持ち込みタブレット端末入門講座 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 9月6日～27日(4回・火) 受講者 10名(女性6名、男性4名) ・シニアのためのタブレット端末入門 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 平成29年2月5日～26日(4回・日) 受講者 10名(女性3名、男性7名) ・セカンドライフの生活設計 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 11月29日(1回・火) 受講者 21名(女性17名、男性4名) 【高齢者学級】 ・源敬教室 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 平成28年5月～平成29年3月(11回・金) 受講者 47名(女性25名、男性22名) | D・E | A | 事業継続 | 坂下公民館 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|---------------------------|---|---|-----------|------|-----------------|-------------|
| 6 男女共同参画の視点に立った講座の開催 | ①ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催 | ジェンダーに縛られず、多様な生き方が選択できるような生涯学習の講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「夏休みワークショップ」 実施日 7月22日～8月17日(3回) 受講者 40名(自由参加) ・「夏休み子ども工作教室～楽しいボトルシッ プ作り」 実施日 8月4日・5日(2回) 受講者 20名(うち女兒5名・男児15名) ・「夏休み子ども絵画教室」 実施日 8月23日(1回) 受講者 23名(うち女兒9名・男児12名) | A・D E | A | 事業継続 | 鷹来公民館 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・緑のカーテン育成講座 実施日 4月22日(金) 受講者 20名(女性16名、男性4名) | A・C E | A | 事業継続 | 高蔵寺ふれあいセンター |
| | | | 市民講座 <ul style="list-style-type: none"> ・「シニアのための持ち込みタブレット入門講座」 実施日 10月25日～11月29日(火、6回) 受講者 15名 (女性12名、男性3名) ・やっぱり使ってみよう！はじめてのパソコン講座 実施日 1月11日～2月22日(火、6回) 受講者 15名 (女性7名、男性8名) 短期講座 持ち込みパソコン講座「インターネットで簡単年賀状づくり」 実施日 11月9日～23日(水、3回) 受講者 15名 (男性6名、女性9名) | A・E | A | 事業継続 | 西部ふれあいセンター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------|----------------|---|--|-----------|------|-----------------|---------|
| 6 男女共同参画の視点に立った講座の開催 | ②男女共同参画セミナーの開催 | 男女が多様な能力を開発、発揮し、社会のあらゆる分野へ参画できるよう講座を開催した。 | <p>男女共同参画セミナー (一般向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成28年9月10日(土) テーマ 「体験！体感！保護者のためのスマホ教室～危険を知って、安全にスマートフォンをしよう～」(託児付) 講師 縁エキスパート株式会社 受講者 6名(男性1名、女性5名) ・実施日 平成28年11月13日(日) テーマ 「女性のためのDIY講座～木工ラックを作ろう～」(託児付) 講師 木村 晃大氏 受講者 18名(女性18名) ・実施日 平成29年1月14日(土)・28日(土) テーマ 「女性のための気功リラクゼーション入門～冬をのりきる体づくり～」(託児付) 講師 塚田 恵氏 受講者 12名(女性12名)(延べ23名) <p>(事業主向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成28年7月14日(木) テーマ 女性活躍推進法とワーク・ライフ・バランス 講師 男女共同参画課職員 受講者 商工会議所常議員会 35名(女性34名、男性1名) ・実施日 平成28年9月6日(火) テーマ これからもいきいきと輝く自分を見つめる健康講座 講師 佐藤 優子氏 受講者 商工会議所女性会 24名 <p>(事業所向け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成28年11月28日(月) テーマ 管理職から意識を変えよう～部下も自身も輝くイクボスを目指そう～ 講師 横井 寿史氏 受講者 王子製紙株式会社管理職 62名 | C・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------------|-------------|--|---|------------|------|-----------------|------------------|
| 7 職員などに対するジェンダーに敏感な視点の定着促進 | ①教職員への研修の実施 | 児童・生徒一人ひとりの個性を尊重し、固定的な性別役割分担意識を植えつけないよう、研修を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修における社会体験型研修（保育園研修の実施） ・市非常勤講師に対する研修 6月6日（月） ・市内小中学校2年経験教諭に対する研修 10月28日（金） | B・E | A | 事業継続 | 学校教育課 |
| | ②保育士への研修の実施 | 子どもや女性一人ひとりの個性を尊重し、DVやセクシュアルハラスメントなどを許さない社会環境づくりに向け、保育士の意識啓発を推進した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・園児の保護者に市男女共同参画課で作成したDV啓発カードを配布した。 | E | A | 事業継続 | 保育課 |
| | ③職員への研修の充実 | 市職員が男女共同参画の視点に立って事業に取り組むことができるよう研修を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・第1部新規採用職員後期研修 日 時 12月15日（2時間・木） 講 師 男女共同参画課職員 受講者 117名（女性63名、男性54名） ・第3部3級職員前期研修 日 時 7月21日（2時間・木） 講 師 男女共同参画課職員 受講者 60名（女性29名、男性31名） | A・C E | A | 事業継続 | 人事課 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 【研修等への参加】 ・6部研修（職場内研修）の実施 ・社会教育事業連絡調整会議（月1回） 【職員研修の実施】 ・3級職員研修 7月21日（木）受講者60名 （女性29名、男性31名） ・新規採用職員研修 12月15日（木）受講者117名 （女性63名、男性54名） | A・C E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | 各種イベントを企画する際、管理職から担当職員に対し、老若男女を問わず広く市民が参加しやすい事業となるようアドバイスを行った。また、親子が参加できる事業についても、男性保護者及び女性保護者が平等に参加できる配慮を行うよう助言を行った。 | D・E | A | 事業継続 | 東部市民センター |
| | | | 6部研修（職場内研修）の実施 | A・B D・E | A | 事業継続 | 各公民館 ふれあいセンター |

課題3 メディアにおける男女の人権の尊重

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------------|--------------------------------------|--|--|-----------|------|---|---------|
| 8 メディアリテラシーの向上 | ①メディアリテラシー向上への啓発・研修 | メディアにおける男女の人権尊重について周知した。 | ・「体験！体感！保護者のためのスマホ教室～危険を知って、安全にスマートフォンを使おう～」(託児付) 開催日 9月10日(土) 対象者 6名(男性1名、女性5名) | C・E | A | メディアリテラシー向上への啓発を実施予定。 | 男女共同参画課 |
| | ②教育現場におけるメディアリテラシー教育の実施 | 青少年が安全に安心してインターネットを利用できるよう、インターネット上におけるコミュニケーションマナーやルール、情報発信の責任等について学ぶ講座を実施した。 | 実施数:39件(小学校10件、中学校29件) | D・E | A | ・愛知県警サイバー対策本部が実施する講座を子ども政策課を通じ、申込みとしていたが、各学校から直接サイバー対策本部に申し込みが可能となった。学校教育課で状況を把握。 ・ホームページでの啓発。 | 子ども政策課 |
| | | 様々なメディアからの情報に対し、主体的に収集・判断し、適切に発信する能力を育成する教育を推進した。 | [小中学校の情報教育の充実] 小中学校の授業において、コンピュータ等を用いて、情報活用能力の育成に努めた。 (市内全小中学校で実施) [情報モラル講座] 各校の実情に応じて、児童生徒、保護者を対象として、様々なメディアからの情報の扱い方などの講座の実施を推進した。 | D・E | A | 事業継続 | 学校教育課 |
| 9 広報・刊行物などにおける性差別表現の排除 | ①広報など行政情報紙の点検・見直し ・職員研修マニュアルの更新など | 人権尊重の視点に立った情報発信が行われるよう、市から発信する情報から性差別表現を排除するよう取り組みを強化した。 | 内閣府男女共同参画局作成の「男女共同参画の視点からの公的広報の手引」(平成15年3月)をもとに、表現が男女いずれかに偏っていないか、性別によってイメージを固定化していないかなど、男女対等な視点で、広報紙などにおける具体的表現やイラスト・写真での描写を見直し・点検した。 | D | A | 事業継続 | 広報広聴課 |
| | | 表現の例、記入例などを掲載した「男女共同参画」職員研修マニュアルを活用し、周知した。 | ・I-2-7-③参照 ・I-3-9-①参照 | A・D E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |

目標Ⅱ あらゆる分野へ男女が共に参画できる基盤づくり

課題1 政策・方針決定過程への女性の参画の推進

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------------|-----------------|---|---|-----------|------|---|---------|
| 10 審議会などへの女性委員の登用推進 | ①審議会への女性委員登用推進 | 審議会などへの女性登用比率を30%とする目標を着実に達成するため、「女性委員登用促進要綱」に基づき、審議会等委員への女性登用について事前協議を行った。 | 【各種審議会等における女性の登用状況】 (平成28年3月31日現在) 法令・条例に基づく審議会等の数 28 女性委員ゼロ審議会等の数 2 総委員数(人) 374 女性委員数(人) 98 女性登用率(%) 26.2 【事前協議件数】 20件 | C | A | ・事業継続 ・各種審議会等における女性の登用状況 (平成29年3月31日現在) 法令・条例に基づく審議会等の数 31 女性委員ゼロ審議会等の数 1 総委員数(人) 409 女性委員数(人) 107 女性登用率(%) 26.2 | 男女共同参画課 |
| | ②人材リストの充実 | 女性の人材情報を収集・整理し、人材リストへの登録及び人材情報の提供に努めた。 | 女性の人材情報を収集・整理し、人材リストへの登録及び人材情報の提供に努めた。 | C | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| 11 事業者などにおける女性の参画促進・啓発 | ①事業者などへの女性登用の促進 | 事業者や各種団体において、女性の能力が正しく評価され、方針決定過程への女性登用が進められるよう、働きかけを行った。 | ・愛知県や21世紀職業財団、あいち男女共同参画財団が作成したパンフレットを窓口を設置した。 ・女性活躍推進法の啓発パネルを作成し、レディヤンかすがい館内に常時展示した。 ・男女共同参画月間(11月)に市役所市民ホール、ささえ愛センターまつり(5月17日・日)には、ささえ愛センターにパネル展示した。 | D | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|--------------------------|---|--|-----------|------|-------------------------------------|---------|------|-----|---|----|----|------|-----|---|---|---|------|-----|---|----|----|------|-----|----|-----|-----|------|----|----|-----|-----|------|-----|----|-----|-----|-------|----|----|-----|-----|-------|----|-----|-----|-----|-------|---|---|--|----|----|----|---|------|-----|---|----|----|------|-----|---|----|----|------|-----|----|-----|-----|-------|----|----|-----|-----|------|-----|----|-----|-----|-------|----|----|-----|-----|-------|----|-----|-----|-----|-------|-----|
| 11 事業者などにおける女性の参画促進・啓発 | ①事業者などへの女性登用の促進 | 事業者や各種団体において、女性の能力が正しく評価され、方針決定過程への女性登用が進められるよう、働きかけを行った。 | 就職フェアを年2回開催し、男性女性を問わず来場者の就職支援となる事業を行った。 春(6月26日)40社 92人(市内25人) 小牧コミュニティホール 夏(8月24日)50社 105人(市内42人) ウインクあいち | E | A | ・事業継続 ・女性活躍推進法について、商工会議所に対し周知する。 | 経済振興課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ②職業能力の開発・向上・研修会等派遣への助成など | 中小企業の人材を育成するため、経営者や従業員を研修に受講させた場合に助成した。 | 次の研修を受講したものに対し、助成を行った。 ①独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部人材支援部の実施する中小企業者研修 ②中部職業能力開発促進センターの能力開発セミナー ③国、県等の公的機関が実施する研修 ④商工会議所又は商工会が実施する研修 【実績】 ・助成件数 131件 ・受講者 212名 ・助成額 1,835,000円 | E | A | 商工会議所等と協力し、制度の周知と制度利用の奨励を行い事業を継続する。 | 企業活動支援課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 市における女性の参画推進 | ①女性職員の管理職への登用促進 | 職員の職域の拡大及び能力発揮に向けた取り組みを進めることなどにより、管理職への女性職員の登用を推進した。 | 指導的立場にある女性職員(一般行政職)の登用状況(平成28年4月1日現在) <table border="1" data-bbox="891 906 1348 1289"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>女性</th> <th>男性</th> <th>計</th> <th>女性比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部長級</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>次長級</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>3</td> <td>77</td> <td>80</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>補佐級</td> <td>11</td> <td>113</td> <td>124</td> <td>8.9%</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>14</td> <td>208</td> <td>222</td> <td>6.3%</td> </tr> <tr> <td>主査級</td> <td>53</td> <td>144</td> <td>197</td> <td>26.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>67</td> <td>352</td> <td>419</td> <td>16.0%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="891 1337 1348 1385"> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>214</td> <td>677</td> <td>891</td> <td>24.0%</td> </tr> </tbody> </table> ※女性比率は小数点第2位を四捨五入 | 区分 | 女性 | 男性 | 計 | 女性比率 | 部長級 | 0 | 17 | 17 | 0.0% | 次長級 | 0 | 1 | 1 | 0.0% | 課長級 | 3 | 77 | 80 | 3.8% | 補佐級 | 11 | 113 | 124 | 8.9% | 小計 | 14 | 208 | 222 | 6.3% | 主査級 | 53 | 144 | 197 | 26.9% | 合計 | 67 | 352 | 419 | 16.0% | 職員 | 214 | 677 | 891 | 24.0% | C | A | 事業継続 (平成29年4月1日現在) <table border="1" data-bbox="1585 906 2042 1248"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>女性</th> <th>男性</th> <th>計</th> <th>女性比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>部長級</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>5</td> <td>76</td> <td>81</td> <td>6.2%</td> </tr> <tr> <td>補佐級</td> <td>15</td> <td>106</td> <td>121</td> <td>12.4%</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>20</td> <td>199</td> <td>219</td> <td>9.1%</td> </tr> <tr> <td>主査級</td> <td>56</td> <td>144</td> <td>200</td> <td>28.0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>76</td> <td>343</td> <td>419</td> <td>18.1%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="1585 1295 2042 1343"> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td>223</td> <td>691</td> <td>914</td> <td>24.4%</td> </tr> </tbody> </table> ※女性比率は小数点第2位を四捨五入 | 区分 | 女性 | 男性 | 計 | 女性比率 | 部長級 | 0 | 17 | 17 | 0.0% | 課長級 | 5 | 76 | 81 | 6.2% | 補佐級 | 15 | 106 | 121 | 12.4% | 小計 | 20 | 199 | 219 | 9.1% | 主査級 | 56 | 144 | 200 | 28.0% | 合計 | 76 | 343 | 419 | 18.1% | 職員 | 223 | 691 | 914 | 24.4% | 人事課 |
| 区分 | 女性 | 男性 | 計 | 女性比率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 部長級 | 0 | 17 | 17 | 0.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 次長級 | 0 | 1 | 1 | 0.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 課長級 | 3 | 77 | 80 | 3.8% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補佐級 | 11 | 113 | 124 | 8.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 14 | 208 | 222 | 6.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主査級 | 53 | 144 | 197 | 26.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 67 | 352 | 419 | 16.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員 | 214 | 677 | 891 | 24.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 女性 | 男性 | 計 | 女性比率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 部長級 | 0 | 17 | 17 | 0.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 課長級 | 5 | 76 | 81 | 6.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補佐級 | 15 | 106 | 121 | 12.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 20 | 199 | 219 | 9.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主査級 | 56 | 144 | 200 | 28.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 76 | 343 | 419 | 18.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員 | 223 | 691 | 914 | 24.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------------|-------------------|--|--|-----------|------|-------------------------------------|---------|
| 12 市における女性の参画推進 | ②職域の拡大 | 職員の職域の拡大及び能力発揮に向け新たな職域に女性職員を配置した。 | 平成28年4月1日付人事異動において、次表のとおり女性職員が主査級以上の職位に昇任した。 【課長級】 男女共同参画課長 【課長補佐級】 図書館長補佐 地域福祉課課長補佐 地域福祉課地域包括ケア推進室長 管理課課長補佐 上下水道業務課課長補佐 東部市民センター所長補佐 議事課長補佐 【主査級】 広報広聴課広聴担当主査 市民課戸籍担当主査 東部市民センター主査 西部ふれあいセンター主査 知多公民館主査 坂下公民館主査 子ども政策課次世代育成担当主査 清掃事業所清掃業務担当主査 学校教育課学事担当主査 文化財課文化財担当主査 議事課調査担当主査 | C | A | 引き続き、管理職等への女性職員の登用を推進する。 | 人事課 |
| | ③職業能力の開発・向上 | 職員の職域の拡大及び能力発揮に向け、研修等への参加を推進した。 | ○愛知県市町村職員振興協会研修センター ・「接遇研修指導者養成研修」 ・「クレーム対応研修」 ・「広報研修」 ・「地方自治法研修」 ・「地方税研修(民税)」 ・「カウンセリングマインド研修」 ○その他 ・自治大 第1部・第2部特別課程第31期 | C・E | A | 今後リーダー的な存在を育成することを目的とした研修に市職員を派遣予定。 | 人事課 |
| 13 地域活動における意思決定過程への女性の参画促進 | ①地域活動団体などへの女性登用促進 | 地域で活動する団体などにおいて、女性が構成員にとどまらず、代表者として意思決定の場へ参画できるよう啓発を進めた。 | 市民における男女共同参画の推進状況を把握するため、アンケートを実施 調査時期 平成28年9月から10月まで 調査対象 春日井市に居住する20歳以上の男女(2,000人) | C | A | 事業継続 コミュニティ推進協議会は廃止 | 市民活動推進課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|----------------------------|-------------------|---|--|------------|------|-----------------|----------|
| 13 地域活動における意思決定過程への女性の参画促進 | ①地域活動団体などへの女性登用促進 | 地域で活動する団体などにおいて、女性が構成員にとどまらず、代表者として意思決定の場へ参画できるよう啓発を進めた。 | 「あいち女性のチャレンジ応援サイト」をホームページに掲載し、広く周知を図った。 ・「市民・事業者などに向けた広報・啓発」 I-1-1-①参照 ・「ジェンダーに敏感な視点を取り入れた講座などの開催」I-2-6-①参照 | A・C D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| 14 人材・団体の育成と情報の提供 | ①人材育成セミナーなどの情報提供 | 一人ひとりがジェンダーに敏感な視点で事業にあたることができるよう、ジェンダーについての理解を深めることができるよう支援した。 | 愛知県男女共同参画人材育成セミナーなどの情報提供を行った。 | E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | 職業能力開発や職域拡大のため、広報や商工会議所の機関紙などを通じて通信教育、資格取得に関する情報の提供を行った。 | 商工会議所において開催される各種講座を広報において周知した。 日商簿記検定、福祉住環境コーディネーター検定、販売士検定 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| | ②女性団体への活動支援 | 女性団体会員の教養の向上、各種情報の交換と併せて団体相互の連帯と仲間づくりを進めるため、女性団体を支援し、女性の社会参加を促進した。 | ・補助金交付団体 春日井市婦人会協議会 かすがい女性連盟 ・レディヤン祭の開催 開催日 12月10日(土) 参加者 延べ2,800名 | A・B D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | ③自主的学習への支援 | 市の行政、施策について、情報提供を図り、市政に対する理解と関心を深め、市民参画の推進と開かれた市政の実現を目指し、職員が出向いて話をする「生涯学習まちづくり出前講座」を実施した。 | 「出前講座の活用」 I-1-2-③再掲 知識や技術を持った市民を公募し、応募者自らが企画した講座の講師として活躍する場を提供した。 開始講座数 17講座(31回) 講座参加者数 391名 | E | A | 事業継続 | 文化・生涯学習課 |

課題2 就業における男女共同参画の促進

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------|----------------------------------|--|--|-----------|------|-----------------|---------|
| 15 男女が働きやすい職場環境の整備 | ①関係法令の周知徹底のための啓発 | 職員が自己の能力を十分に発揮できる働きやすい環境を整えた。 | 第4部新任主査職研修の開催 実施日 平成28年6月17日(金)(3時間) 講師 委託事業者 受講者 49名(男性27名、女性22名) 第4部新任課長補佐職研修の開催 実施日 平成28年6月17日(金)(3時間) 講師 委託事業者 受講者 40名(男性27名、女性13名) | A・C | A | 事業継続 | 人事課 |
| | | 男女の雇用機会の均等を推進するとともに、職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止対策を講じるよう事業者に周知した。 | 関係機関の情報をホームページに掲載した。 国で作成したチラシ・ポスターを設置 育児休業制度について、男女共同参画情報紙「はるか」で特集し、広く周知した。 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | 男女の雇用機会の均等を推進するとともに、職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止対策を講じるよう事業者に周知した。 母性が尊重され、働きながら安心して出産ができる職場環境の整備に向けて、事業者、労働者双方に啓発した。 | ・労働基準法、パートタイム労働法などの周知 窓口にチラシを設置 ・男女雇用機会均等法の周知徹底 関係機関との情報をホームページへ掲載 各種チラシを窓口を設置 ・職場における母性保護に関する法律などの周知徹底 HPにて関連情報を掲載 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| 15 男女が働きやすい職場環境の整備 | ②就業環境と就業条件の整備、セクシャル・ハラスメント防止啓発など | 職員が気軽に相談することができる枠組を整備した。 | 春日井市職場における苦情相談処理制度に関する要綱の整備し、職員が気軽に相談することができる枠組を整備した。 | D・E | A | 事業継続 | 人事課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------|----------------------------------|--|--|-----------|------|--|---------|
| 15 男女が働きやすい職場環境の整備 | ②就業環境と就業条件の整備、セクシャル・ハラスメント防止啓発など | 男女の雇用機会の均等を推進するとともに、職場におけるセクシャル・ハラスメントの防止対策を講じるよう事業者へ周知した。 母性が尊重され、働きながら安心して出産ができる職場環境の整備に向けて、事業者、労働者双方に啓発した。 | 関係機関の情報をホームページに掲載した。 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | 各機関の情報やチラシを窓口に設置し周知した。 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| | ③職場復帰研修などの実施 | 育児・介護休業取得者に対して、職場復帰プログラムを検討し、スムーズな職場復帰ができるよう支援した。 | 育児休業等の長期休業者が安心して職場復帰できる職場環境にするため、人材育成基本方針に育児休業等長期休業からの復帰支援についての項目を明記した。 | A・C | A | 育児休業等の長期休業者に、休業中から職場や業務に関する情報を提供するなどの支援体制を整えるとともに、復帰時の研修実施についても検討する。 | 人事課 |
| ④労働に関する各種相談体制の充実 | 職員が気軽に相談することができる枠組を整備した。 | 労働に関する問題に対処する相談を実施した。 | 「地方公務員法の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律(平成28年法律第95号)」の制定に伴い、「春日井市職場における苦情相談処理制度に関する要綱」について、セクハラやパワハラに加えてマタハラをはじめとする新たなハラスメント行為についても内容改正を行った。また、メール配信やライブ러리掲載により、周知を図った。 | D | A | 事業継続 | 人事課 |
| | | | ・労働相談 第1水曜日 午後1時から4時まで (年11回実施) 相談員は愛知県より派遣 相談件数 4件(女性1名、男性3名) | C | A | 事業継続 | 広報広聴課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------------------|------------------|--|--|-----------|------|-----------------|---------|
| 15 男女が働きやすい職場環境の整備 | ④労働に関する各種相談体制の充実 | 働く女性の職場の悩みなど、さまざまな問題に対処する相談を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> 女性の悩み相談 女性のための法律相談 | C・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | 家庭外で働くことの困難な希望者に対し、内職や就業に関する相談や斡旋を行った。 また、市母子自立支援相談員による母子家庭及び寡婦の自立に必要な情報提供及び指導を行うとともに職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立相談 相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 相談場所 子ども政策課 相談件数 1,969件 | D | A | ・事業継続 | 子ども政策課 |
| | | 労働者の就業上の悩みなど、さまざまな問題に対処できるよう相談機関の情報を提供した。 | <ul style="list-style-type: none"> 労働相談窓口情報について関係機関からのチラシなどを窓口において啓発した。また、関係機関の紹介をホームページに逐次掲載した。 内職相談(県事業) ※子ども政策課から移管 相談日時 火曜日 午前10時～午後3時 相談場所 総合福祉センター 平成28年4月～平成29年3月 相談件数 679件 求職件数 88件 あっ旋件数 69件 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| 16 商工業・農業などの自営業における男女共同参画の促進 | ①家族経営協定などの周知 | 女性が家族従事者として果たしている役割が正当に評価され、経営上のパートナーシップが確立されるよう啓発をした。 | 女性の労働を適切に評価し、主体的に農業経営に参画でき、意欲と能力を存分に発揮できる環境を整備するため、農業者等への周知を図るとともに、家族間の取り決めに確かなものとするため、協定の締結に立ち会った。 ・家族経営協定締結 新規2件 | E | A | 事業継続 | 農政課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------------------|-------------------------|--|---|-----------|------|-----------------|---------|
| 16 商工業・農業などの自営業における男女共同参画の促進 | ②農業経営の改善支援 | 経営改善に取り組み意欲のある農業者を性別・専業・兼業の別等を問わず「認定農業者」として選定し、農業経営の改善を支援した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者再認定3件 (個人家族(女性1名、男性1名)1件、個人男性2件) 計20件(H29.4.1現在) ・農地利用集積促進奨励金交付 1件 ・農業経営基盤強化資金利子補給金交付 2件 | E | A | 事業継続 | 農政課 |
| | ③女性経営者、女性従業者のネットワークへの支援 | 働く女性のネットワークづくりへの支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページから関係機関のページへリンクした。 ・あいち女性のチャレンジ応援サイト ・女性応援ポータルサイト ・わたしと起業.com、 ・あいちマザーズハローワーク ・財団法人21世紀職業財団 ・ハローワーク春日井 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | 女性経営者や経営者のパートナーが参加する春日井商工会議所女性会において、情報共有や、働く女性のネットワークづくりが行われた。 | B・E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| | | 農産加工、環境問題への取り組みなど、女性の能力発揮をめざして活動を支援した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・JA尾張中央女性部春日井地区の活動支援 ・秋の農業祭(11月12日～13日)で次の行事を開催 趣味の作品展 豚汁、にんじんご飯の販売 バザー | E | A | 事業継続 | 農政課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|---------------|----------------------|--|--|------------|------|-----------------|---------|
| 17 女性のチャレンジ支援 | ①就業支援や職業訓練のための情報提供 | 子育てや介護などでいったん仕事を中断した女性の再チャレンジを推進するため、再就職のための講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> 簿記3級をめざして 実施日 7月16日～10月8日(12回:土) 受講者 34名 (女性27名、男性7名)(延べ285名) これから働く人のためのパソコン講座 実施日 1月8日～3月5日(8回:日) 受講者 20名 (女性16名、男性4名)(延べ136名) 楽しく働きたいアナタへ～未来を拓く!3つのレッスン～(託児付) 実施日 9月3日、17日、10月1日(3回:土) 受講者 10名 (女性10名)(延べ22名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | 職業能力開発や職域拡大のため、広報や商工会議所の機関紙などを通じて提供した。 | 春日井商工会議所において開催される各種講座を広報で周知した。 日商簿記検定、福祉住環境コーディネーター検定、販売士検定 | D・E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| | ②女性のキャリアアップのための講座の開催 | 働く女性を対象とした講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> 仕事に役立つ人間関係心理学(託児付) 実施日 11月11日、18日(2回:金) 受講者 17名 (女性14名、男性3名)(延べ31名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | ③就業・起業に対する支援 | 就業・起業を希望する女性に対し、情報提供を行った。 | ホームページから関係機関へリンクするようにした。 男女共同参画市民フォーラム、レディヤン祭等で、愛知県が作成した「あいち女性のチャレンジ応援サイト」のチラシを設置した。 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | 中小企業者に対する商工業振興資金金融制度の窓口になるとともに新規開業者に融資制度の情報を提供した。 | <ul style="list-style-type: none"> 日本政策金融公庫などの創業資金融資についてHPで情報提供を行った。 創業支援利子補給補助金 100件 6,573,298円 (うち女性15件 947,274円) | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |

課題3 地域における男女共同参画の促進

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|---------------------------|-----------------------|---|---|------------|------|-----------------|----------------|
| 18 男女共同参画の視点を取り入れた地域活動の普及 | ①市民協働の推進 | 男女が地域を支える一員として多様なボランティア活動・市民活動に参加できるようにその楽しさや素晴らしさを知ってもらうための支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ささえ愛センターまつり 参加者 62団体 延べ2,600名 実施日 4月17日(日) | A・B D・E | A | 事業継続 | 市民活動支援センター |
| | ②区、町内会やコミュニティ推進地区への支援 | 地域活動の情報提供や交流の場の提供などによりネットワークづくりへの支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・助成金 区・町内会・自治会 加入1世帯あたり 600円 コミュニティ推進協議会 1地区あたり 75,000円(上限) ・防犯灯 設置灯数 3,051灯 電気料 (対象灯数 16,709灯)補助 ・自治会活動(コミュニティ)保険に加入 給付申請件数 30件 (平成29年3月31日現在) | A | A | 事業継続 | 市民活動推進課 |
| | ③PTA連絡協議会への支援 | 子どもの健全な育成を図るため、各校単位のPTAが行う子どもの安全を図るための事業に助成した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・PTA連絡協議会への支援 会員数 26,700名 | E | A | 事業継続 | 学校教育課 |
| | ④団体、グループへの支援 | 女性団体、グループなどの学習活動の支援を図った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・認定団体 女性団体 129団体(平成29年3月末現在) ・団体連絡室の利用状況(平成29年3月末現在) 女性団体連絡室 111件 684名 青少年団体連絡室 193件 2,044名 消費生活活動室 36件 434名 | D | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | 講座等の修了生を中心に組織された学習グループの自主的な生涯学習活動に対し、施設利用料の減免等により支援、育成した。 | E | A | 事業継続 | 文化・生涯学習課(含公民館) |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|---------------------|--|--|-----------|------|-----------------|---------|-----|-------|------|-------------------|----------|----|-----|--|--|--------------|----------|----|-----|--|--|---------------|------------|----|-----|--|--|---------------|-------------|----|-----|--|--|---------------|------------|----|-----|--|--|---------------|------------|----|-----|--|--|---------------|-------|----|-------|--|--|---------------|-------|----|-----|--|--|---------------|-------|----|-----|--|--|---------------|-------|----|-------|--|--|---------------|----------|---|------|--|
| 18 男女共同参画の視点を取り入れた地域活動の普及 | ④団体、グループへの支援 | 地域で活動する団体やグループに、活動が充実したものになるよう支援を行った。 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>団体数</th> <th>会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レディヤン</td> <td rowspan="2">153</td> <td>5,665</td> </tr> <tr> <td>かすがい</td> <td>(女性3,601 男性2,064)</td> </tr> <tr> <td>ささえ愛センター</td> <td>19</td> <td>221</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性180 男性41)</td> </tr> <tr> <td>東部市民センター</td> <td>57</td> <td>905</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性616 男性289)</td> </tr> <tr> <td>味美ふれあいセンター</td> <td>46</td> <td>648</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性517 男性131)</td> </tr> <tr> <td>高蔵寺ふれあいセンター</td> <td>57</td> <td>931</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性739 男性192)</td> </tr> <tr> <td>南部ふれあいセンター</td> <td>53</td> <td>699</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性550 男性149)</td> </tr> <tr> <td>西部ふれあいセンター</td> <td>58</td> <td>971</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性793 男性178)</td> </tr> <tr> <td>中央公民館</td> <td>49</td> <td>1,312</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性573 男性739)</td> </tr> <tr> <td>知多公民館</td> <td>62</td> <td>905</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性648 男性257)</td> </tr> <tr> <td>鷹来公民館</td> <td>66</td> <td>984</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性741 男性243)</td> </tr> <tr> <td>坂下公民館</td> <td>68</td> <td>1,077</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(女性766 男性311)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成29年3月末現在)</p> | | 団体数 | 会員数 | レディヤン | 153 | 5,665 | かすがい | (女性3,601 男性2,064) | ささえ愛センター | 19 | 221 | | | (女性180 男性41) | 東部市民センター | 57 | 905 | | | (女性616 男性289) | 味美ふれあいセンター | 46 | 648 | | | (女性517 男性131) | 高蔵寺ふれあいセンター | 57 | 931 | | | (女性739 男性192) | 南部ふれあいセンター | 53 | 699 | | | (女性550 男性149) | 西部ふれあいセンター | 58 | 971 | | | (女性793 男性178) | 中央公民館 | 49 | 1,312 | | | (女性573 男性739) | 知多公民館 | 62 | 905 | | | (女性648 男性257) | 鷹来公民館 | 66 | 984 | | | (女性741 男性243) | 坂下公民館 | 68 | 1,077 | | | (女性766 男性311) | A・C D | A | 事業継続 | 男女共同参画課 市民活動支援センター 東部市民センター 公民館 ふれあいセンター |
| | | 団体数 | 会員数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| レディヤン | 153 | 5,665 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| かすがい | | (女性3,601 男性2,064) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ささえ愛センター | 19 | 221 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性180 男性41) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東部市民センター | 57 | 905 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性616 男性289) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 味美ふれあいセンター | 46 | 648 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性517 男性131) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 高蔵寺ふれあいセンター | 57 | 931 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性739 男性192) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 南部ふれあいセンター | 53 | 699 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性550 男性149) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 西部ふれあいセンター | 58 | 971 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性793 男性178) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央公民館 | 49 | 1,312 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性573 男性739) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 知多公民館 | 62 | 905 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性648 男性257) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鷹来公民館 | 66 | 984 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性741 男性243) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 坂下公民館 | 68 | 1,077 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (女性766 男性311) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑤地域活動のネットワークづくりへの支援 | 地域活動の情報提供や交流の場の提供などによりネットワークづくりへの支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ紙の相互交換 コミュニティ推進地区で発行したコミュニティ紙を相互に交換した。 ・地域ネットワークづくりへの支援 春日井市区長町内会長連合会の開催 | B・E | A | 事業継続 | 市民活動推進課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|---------------------------|-----------------|---|---|------------|------|-----------------|--------------------|
| 18 男女共同参画の視点を取り入れた地域活動の普及 | ⑥ボランティア・NPOへの支援 | 男女が地域を支える一員として、多様なボランティア活動に取り組みやすい環境をつくるため、市民活動を支援した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 48,124名(集会室利用者含む) ・市民活動支援センター新規登録団体16団体 ・かすがい市民活動情報サイト 新規登録会員 9団体 ・ボランティア相談 相談日時 火～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時 利用件数 2,150件 ・市民活動・NPO相談 相談日時 火～日曜日 午前9時～午後9時(要予約) 利用件数 17件 ・情報発信セミナー 実施日 12月11日(日) 受講者 23名(18団体) ・会計セミナー 実施日 平成29年2月26日(日) 受講者 18名(14団体) ・助成金獲得セミナー 実施日 9月10日(土) 受講者 17名(14団体) 平成29年3月31日の当市におけるNPO法人認証数 67団体 | A・C D・E | A | 事業継続 | 市民活動支援センター |
| | | 地域活動の情報提供や交流の場の提供などによりネットワークづくりへの支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・講座、研修等の開催 6講座 延べ358名 ・ボランティアセンター登録者数 登録団体:146団体、2,249名 (女性1,809名、男性440名) 個人会員:99名(女性72名、男性27名) 平成29年3月末現在 | A・D E | A | 事業継続 | 地域福祉課 (社会福祉協議会) |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------------------|------------------|---|---|-----------|------|-----------------|-------|
| 19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進 | ①多様な視点による災害対策の構築 | 災害が発生した場合の住民自らが行う防災活動実践のために、自主防災会・自治消防団のリーダーを対象に研修会を開催した。 また、春日井市地域防災計画の修正内容を踏るため、春日井市防災会議を開催し、各関係機関からの出席の委員により内容を精査した。 | <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度自主防災組織リーダー研修会 実施日 7月31日(日) 受講者 140名 講演 「これからの防災・危機管理～互近助とスマート防災～」 講師 防災システム研究所 所長 山村武彦氏 平成28年度春日井市防災会議 開催日 10月20日(火) 委員数 49名(うち女性委員5名) | E | A | 事業継続 | 市民安全課 |
| | | 市内で組織化している自主防災会で災害時の活動を主とした訓練を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> 自治防災会 227団体 平成28年度事業の実績 136回 9,924名(ミニ防災会含む) | E | A | 事業継続 | 消防救急課 |
| | ②災害時要援護者への支援 | 言葉のハンディがあるなど大地震等の災害時に要援護者となる外国人居住者を対象に、防災の知識を習得してもらい、災害時に安全に行動できるよう講習会を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> 外国人向け地震講習会 日時 平成29年3月12日(日) 参加者 69名(うちボランティア27名) | D・E | A | 事業継続 | 市民安全課 |
| | ②災害時要援護者への支援 | 災害時の非難支援を希望する災害時要援護者の避難支援が迅速かつ円滑に実施されるよう、住民にとって一番身近な区・町内会・自治会などの協力を得て、地域の任意の協力(共助)による避難支援体制を確保した。 災害時に迅速かつ適切に要援護者の安否確認を行うために、災害時要援護者安否確認リストと地図情報を統合した災害時要援護者支援システムを管理し、災害に備えた。 | <ul style="list-style-type: none"> 災害時要援護者避難支援の登録者 973名(平成29年3月31日現在) 避難行動要支援者 14,416名(平成28年4月1日現在) マニュアルの配布 災害時要援護者支援マニュアル 災害時要援護者マップ作成マニュアル | C・E | A | 事業継続 | 地域福祉課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------------------|------------------|--------------------------------------|--|-----------|------|-----------------|-------|
| 19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進 | ③環境活動における女性の参画促進 | 地球温暖化防止など環境負荷軽減の取組を推進するため市民への啓発を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民環境フォーラムの開催 実施日 9月24日(土) 場 所 東部市民センターホール 参加者数 380名 ・エコライフセミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ①夏休み子どもエコライフセミナー 「竹であそぼう！～水でっぽう作り～」 実施日 8月3日(水) 場 所 文化フォーラム、交流アトリウム、市民広場 参加者 35組75名 ②エコライフセミナー「ハイブリットカー工作教室！～親子で遊びながらエコについて学ぼう～」 実施日 2月25日(土) 場 所 知多公民館 参加者 26組55名 ・春日井まつりエコワールド 実施日 10月15日(土)、16日(日) 場 所 中央公園会場 参加者 22,176名 ・市民・事業者との協働組織への支援 50会員(327名) 個人41名、市民団体11団体(283名)、事業者3社 | D・E | A | 事業継続 | 環境政策課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------------------|----------------------|--|--|-----------|------|-----------------|-------|
| 19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進 | (4)地域の安全なまちづくり活動への支援 | 犯罪や事故がなく、環境にも配慮した安全なまちづくりを目指すため、男女共同参画の視点を取り入れ、活動の活性化を図った。 | <p>【安全都市研究部会】 インターネット犯罪についての意識調査を実施した。</p> <p>【安全活動推進部会】 ナンバープレート盗難防止ネジ普及活動を実施した。</p> <p>【啓発活動推進部会】 春日井安全アカデミーを7月2日から12月3日まで2課程2コース7講座の計28講座を開講した。</p> <p>【青少年問題調整部会】 市内公立37小学校の新1年生を対象に、ポニターが講師となって「こども防犯教室」を5月26日から10月14日まで開催し、児童への安全啓発を行った。小学生を対象に、防災の面から安全なまちづくりを考え、体験する「子ども安全アカデミー」を7月26日に開催した。</p> <p>【暴力追放推進部会】 安全なまちづくり愛知県民大会へ部会事務局員(市職員)が10月18日に参加した。・市内の事業者を対象とした「不当要求責任者講習会」を2月3日に開催した。</p> | A・E | A | 事業継続 | 市民安全課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------------------|----------------------|--|--|------------|------|-----------------|--------|
| 19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進 | (4)地域の安全なまちづくり活動への支援 | 地域の大人に「もっと子どもに関心を持ってもらう」ことを目的とする「大人が変われば子どもも変わる」運動を推進するため、登下校時や帰宅時に地域で遊ぶ子どもたちを見守り、声かけ運動を行った。 | <p>【安全・安心まちづくりポニター】 平成29年4月1日現在、409名(内女性は113名)が加入しており、地域の区・町内会等の皆さんを対象とした「避難所運営ゲーム(HUG)」の講師、また、市内の1年生全児童を対象に実施する「こども防犯教室」、小学生を対象に夏休み期間中に実施する「子ども安全アカデミー」、地域の方と一緒に「児童見守り」など、防災・防犯の分野の活動を実施した。</p> <p>【春日井安全・安心まちづくり女性フォーラム実行委員会】 平成29年4月1日現在、13名の女性で組織しており、小学校、幼稚園、保育園、子どもの家等に対して、子どもの安全意識啓発活動を実施した。</p> <p>【春日井駅前防犯ステーション運営協議会】 平成29年4月1日現在、50名(うち女性6名)が加入している。平成20年9月1日に春日井駅前に防犯ステーションが開所され、地域での防犯拠点として、見守り活動等の安全意識啓発活動を実施した。</p> | A・E | A | 事業継続 | 市民安全課 |
| | | | 「大人が変われば子どもも変わる」運動 719名(女性354名、男性365名)で活動 | B・C D・E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------------------|--------------------|--|--|-----------|------|-----------------|-------|
| 19 安全・安心で環境にやさしいまちづくりへの男女の参画促進 | ④地域の安全なまちづくり活動への支援 | 犯罪や事故がなく、環境にも配慮した安全なまちづくりを目指すため、男女共同参画の視点を取り入れ、活動の活性化を図った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・各地域ごとに、広く参加者を募り、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう支援体制に努めた。 ・各学校ごとに活動していただく方から意見を聞く機会を設け、教育について地域との連携を深めるとともに、子どもたちの実態把握や地域理解に努めた。 ・日ごろより、見守っていただく方へのお礼の場を設定して、子どもたちの感謝の気持ちを伝える企画をしたり、子どもたちと一緒に登下校する機会を設けたりして、多くの人々とのかわりの中で生きていることを体感させるよう努めた。 | B・D E | A | 事業継続 | 学校教育課 |

課題4 さまざまな困難を抱える男女への支援

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------|---------------|--|---|-----------|------|-----------------|-------|
| 20 高齢者・障がい者への支援 | ①高齢者・障がい者自立支援 | 障がい者であるかにかかわらず、心身ともに健やかに自立した生活を地域で営むことができるよう、社会参画を推進するための支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者へ「声の広報かすがい」の送付 形態 カセットテープ(60分)又はCD 制作・配付回数 毎月2回、年間24回 配付数 1回あたり50件前後 配付対象者 市内在住の視覚障がい者(1～6級)のうち、利用を希望する者 配付方法 郵送(盲人用郵便) | D | A | 事業継続 | 広報広聴課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------|---------------|--|---|-----------|------|--|--------------------|
| 20 高齢者・障がい者への支援 | ①高齢者・障がい者自立支援 | ひとり暮らしの高齢者等に対し、住み慣れた地域社会の中で生活することができるよう支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者生活支援ショートステイ 緊急対応ショートステイ 延べ人数 28名(女性12名、男性16名) 延べ日数 419日 ・「地域支援体制の充実」Ⅲ-4-29③参照 ・福祉電話事業 28名 | D・E | A | 事業継続 | 地域福祉課 |
| | | | <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者生活支援ホームヘルプサービス 利用世帯 78世帯 延べ回数 4,691回 2 高齢者訪問入浴サービス 登録者数9名(女性6名、男性3名) 3 高齢者日常生活用具給付・貸与 電磁調理器4件、電子調理器1件 火災警報器4件、 4 高齢者寝具乾燥交換サービス 寝具乾燥 登録者60件、寝具交換登録者33件 5 訪問理美容サービス 延べ利用者3,301名 6 健康診断書料助成 助成件数 43件 7 緊急通報システム設置 新規設置台数 60台 8 介護福祉特別給付金 受給者2,624名 9 友愛電話訪問 利用者16名(女性13名、男性3名) 10 高齢者賃貸住宅住み替え助成 1件 | D・E | A | 高齢者福祉サービスと介護保険サービスを最適な組み合わせで効率的かつ効果的に提供する。 | 介護・高齢福祉課 |
| | | | 福祉電話事業 28名 | D・E | A | 事業継続 | 地域福祉課 (社会福祉協議会) |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|---|---|--|-----------|------|-----------------|--------|
| 20 高齢者・障がい者への支援 | ①高齢者・障がい者自立支援 | 障がい者の自立と社会参画を進めるため、福祉サービスの提供を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者対象パソコン教室 ①手とり足とりパソコン講座 9月・10月・1月・2月 8回(1回90分) 延べ16名受講 ②視覚障がい者編 9月・10月 4回(1回90分) 延べ6名受講 聴覚障がい者への手話通訳者派遣 窓口における手話通訳利用者 634名 手話通訳派遣:467回 要約筆記派遣:10回 | D・E | A | 事業継続 | 障がい福祉課 |
| | | 視覚障がい者に広く図書資料の利用ができるよう、録音図書・点字図書の作成及び貸出、対面読書を実施した。 また、音訳技術講習会を実施し、録音図書製作に携わるボランティアの養成を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> デージー図書製作(CD)37種(308種所蔵) 利用26件 点字データ製作 78種(612種所蔵) 利用66件 対面読書 106回実施 音訳技術講習会(初級編) 5月～9月 計12回実施 受講者11名 音訳技術講習会(デジタル編) 10月 計2回実施 受講者52名 視覚障がい者等郵送貸出 利用者数110名 | C・E | A | 事業継続 | 図書館 |
| | ②障がい者生活支援相談の充実 | 障がい者の在宅福祉サービス利用援助、社会資源の活用など日常・社会生活について相談や情報提供を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者生活支援センター(5カ所) 春日苑障がい者生活支援センター 障がい者生活支援センターかすがい 障がい者生活支援センターあつとわん 障がい者生活支援センターJHNまある 基幹相談支援センターしゃきょう 相談者数 11,053名(延人数) 地域自立支援協議会開催数 3回 | B | A | 事業継続 | 障がい福祉課 |
| ③障がい者多数雇用企業等優先発注制度の実施 | 障がい者も個人の尊厳が保たれ、心身ともに健やかに自立した生活を地域で営むことができるよう、障がい者雇用の促進に向けて、市独自の企業への優遇制度を推進した。 | <ul style="list-style-type: none"> 障がい者も住み慣れた地域で自立した生活を営む事ができるよう、障がい者の所得向上に向け、障がい者就労施設等からの物品等の調達を推進するため、「障がい者就労施設等からの物品等の調達方針」を作成して全庁に周知した。 【平成28年度調達実績】 (物品)食料品、飲料 2件 950,948円 小物雑貨 24件 1,813,163円 | E | A | 事業継続 | 障がい福祉課 | |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|------------|---|---|-----------|------|-----------------|--------|-----------|----|----------|-----|--------|----|-----------|----|------------|----|---------|--|------------|----|-------|----|---|---|------|--------------------|
| 20 高齢者・障がい者への支援 | ④生活福祉資金の貸付 | 高齢者世帯に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を確保することを目的として資金の貸付を行った。 | <p>1生活福祉資金(国の制度として)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合支援資金 生活支援費、住居入居費、一時生活再建費 ・福祉資金 福祉費、緊急小口資金 ・教育支援資金 教育支援費、就学支度費 ・不動産担保型生活資金 <p>2臨時特例つなぎ資金(国の制度として)</p> <p>3くらし資金(愛知県の制度として)</p> <p>(内訳)</p> <table> <tr> <td>貸付実績 合計</td> <td>49件</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>福祉資金(福祉費)</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>(緊急小口資金)</td> <td>48件</td> </tr> <tr> <td>教育支援資金</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>臨時特例つなぎ資金</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>不動産担保型生活資金</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>要保護世帯向け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不動産担保型生活資金</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>くらし資金</td> <td>0件</td> </tr> </table> | 貸付実績 合計 | 49件 | 総合支援資金 | 0件 | 福祉資金(福祉費) | 0件 | (緊急小口資金) | 48件 | 教育支援資金 | 1件 | 臨時特例つなぎ資金 | 0件 | 不動産担保型生活資金 | 0件 | 要保護世帯向け | | 不動産担保型生活資金 | 0件 | くらし資金 | 0件 | C | A | 事業継続 | 地域福祉課 (社会福祉協議会) |
| 貸付実績 合計 | 49件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合支援資金 | 0件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 福祉資金(福祉費) | 0件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (緊急小口資金) | 48件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育支援資金 | 1件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 臨時特例つなぎ資金 | 0件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 不動産担保型生活資金 | 0件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 要保護世帯向け | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 不動産担保型生活資金 | 0件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| くらし資金 | 0件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 ひとり親家庭への支援 | ①ひとり親家庭相談 | ひとり親世帯などの自立のために、経済的な支援を行った。 | <p>○母子父子自立相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ・相談場所 子ども政策課 ・相談件数 1,969件 ・給付金支給 春日井市高等職業訓練促進給付金 20件 春日井市自立支援教育訓練給付金 1件 春日井市高等職業訓練訓練修了支援給付金 4件 春日井市ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業受講修了時給付金 0件 | D | A | 事業継続 | 子ども政策課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|---------------|----------------|--|--|-----------|------|-----------------|--------|
| 21 ひとり親家庭への支援 | ②母子寡婦福祉資金等の貸付 | ひとり親世帯などの自立のために、経済的な支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ・相談場所 子ども政策課 ・相談件数 307件 ・貸付件数 就学支度資金 0件 修学資金 0件 生活資金 0件 | D | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| | ③日常生活支援 | 母子家庭等が就学等の自立に必要な事由や疾病等の事由により、一時的に生活援助又は子育て支援が必要な場合や生活環境等の激変により日常生活を営むのに支障が生じる場合に、その居宅等において乳幼児の保育、食事の世話等を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> 【介護人の派遣支援】 ・相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時 ・相談場所 子ども政策課 ・ヘルパー派遣 春日井市母子家庭等日常生活支援事業 1世帯 45時間 | D | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| 22 在住外国人への支援 | ①外国人のための相談 | 外国人住民が抱える悩みや不安を軽減する相談を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国人相談 第1～4水曜日 午前9時から正午まで 午後1時から午後4時まで 相談員は、春日井国際交流会・KIFとの委託契約により派遣。 相談件数 17件(女性13名、男性4名) | D | A | 事業継続 | 広報広聴課 |
| | ②外国語による生活情報の提供 | 在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「春日井シティマップ(外国語版)」の作成 ・「インフォメーション春日井」の作成 ・市ホームページで英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語への自動翻訳機能を提供 | D | A | 事業継続 | 広報広聴課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------|-----------------|--------------------------------------|--|-----------|------|-----------------|------------|
| 22 在住外国人への支援 | ②外国語による生活情報の提供 | 在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「春日井くらしのガイド」を作成し、国際交流ルームの他、市民課窓口等で設置・配布を行った。 (翻訳言語) 英語、ポルトガル語、中国語、フィリピン語、スペイン語 ・多言語に翻訳された各種行政資料を国際交流ルームへ配架し、情報提供を行った。 | D | A | 事業継続 | 市民活動支援センター |
| | ③異文化理解のための講座の開催 | 在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう、日本語講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> (1)「かすがいふれあい教室」の開催。 第2・3・4・5金曜日及び日曜日(各全10回) 【日本語教室】 文字クラス、会話クラス、初級クラス 【伝統文化体験講座】 琴の演奏、書道体験他 【参加人数】 2,158人 【託児】 託児件数(子ども人数):延べ6件 (2)外国文化紹介イベント等を開催し異文化への理解を深めるため、「わくわく!ふれあいワールド」を開催した。 ・全7回、参加者:308名 | D | A | 事業継続 | 市民活動支援センター |
| | | 在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう、日本語講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国人のための日本語講座(入門コース) 開催日 5月15日～平成29年2月26日(20回講座・月2回) 受講者 31名(男性14名、女性13名、不明4名) | D・E | A | 事業継続 | 東部市民センター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------|---|---|---|-----------|------|-----------------|----------------|
| 22 在住外国人への支援 | ③異文化理解のための講座の開催 | 在住外国人が円滑に市民生活を送ることができるよう、日本語講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学連携講座、公民館等で多文化共生に関する講座を開催した。 [大学連携講座] <ul style="list-style-type: none"> ・「イギリス」を理解するーイングランドとスコットランドの歴史と文化 105名(女性51名、男性54名) ・ゲテモノかご馳走か？食文化の多様性を考える 59名(女性35名、男性24名) [講師発掘・登用事業] <ul style="list-style-type: none"> ・ビートルズが呼んでいる、英国を学んで元気になるう 30名 ・韓国の文化歴史と言語 14名 | E | A | 事業継続 | 文化・生涯学習課(含公民館) |
| | | | 「やさしい中国語」 実施日 平成28年10月8日～平成29年1月28日(全8回) 受講者 14名延べ82名(女性9名、男性5名) | C・E | A | 未定 | 知多公民館 |
| | ③異文化理解のための講座の開催 | 異文化を理解するための講座を開催した。 | [市民講座] <ul style="list-style-type: none"> ・楽しく覚えよう！旅行に役立つ英会話 開催日 10月7日～12月16日(6回・金) 受講者 28名(女性18名、男性10名) | D・E | A | 開催日未定 | 坂下公民館 |
| | | | 国際交流会による外国人の料理教室や、英会話教室、ハングル語を学ぶ団体が集会室を利用した活動をおこなっている。 | D | B | 事業継続 | 鷹来公民館 |
| ④国際協調のための交流 | 国際交流ルームを活用し、ネットワークづくり活動を支援した。 また、日本語の不自由な外国人住民のために通訳ボランティアを派遣し、行政窓口や学校等での手続きが円滑に行えるよう支援した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・春日井市国際交流ネットワーク会議の開催 会議開催数:6回/年 <ul style="list-style-type: none"> ・通訳ボランティア派遣件数:17件/年 ・通訳ボランティア登録者数:49名(平成29年3月末現在) | C・D | A | 事業継続 | 市民活動支援センター | |

目標Ⅲ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)実現に向けた環境づくり

課題1 ワーク・ライフ・バランスの推進

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|--------------------------|--------------------|--|--|-----------|------|--|---------|
| 23 ワーク・ライフ・バランスの理解と意識の醸成 | ①ワーク・ライフ・バランスの普及啓発 | 女性も男性も、多様な生き方が選択・実現できるよう、ワーク・ライフ・バランスの考え方を普及啓発した。 | 男女共同参画情報紙「はるか」での周知 I-1-1-①参照 かすがい男女共同参画市民フォーラムの開催 I-1-1-③参照 ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催 I-2-6-②参照 | C・D E | A | ワーク・ライフ・バランス啓発パンフレットを作成し、市内企業に配付予定。ワーク・ライフ・バランスに関するセミナーを事業所を対象に開催予定。 | 男女共同参画課 |
| | | | 県のワーク・ライフ・バランスのポスターを窓口に掲示し、啓発した。 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| | ②育児・介護休業等の取得促進 | 仕事、家庭生活、地域生活及び個人の自己啓発など、様々な活動について充実させることができるワークライフバランスを推進した。 | ・人材育成基本方針にワークライフバランスについての項目を明記した。 ・「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動」の一環として平成28年11月16日(水)の県内一斉ノー残業デーに参加し、その旨をメールで周知した。 ・新たな短時間勤務制度である介護時間の制度を創設するとともに、職員に周知した。 ・職員が仕事と子育て及び介護との両立を図ることができるよう、「子育て・介護ガイドブック」を作成し周知した。作成にあたっては男性も取得可能な制度をアピールするとともに希望者の休暇取得の推進につながるよう工夫を図っている。 | A・D | A | 事業継続 | 人事課 |
| | | | 女性はもとより男性の育児休業・介護休業が取得できるよう啓発した。 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |
| | ③多様な働き方に関する情報提供 | 男女が共に豊かでゆとりのある家庭生活と職場を両立できるよう、多様な働き方に関する情報を提供した。 | テレワーク・SOHOなどの情報収集に努め、市ホームページから関係機関のページへリンクした。 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | ・男女が共に豊かでゆとりのある家庭生活と職場を両立できるよう、総労働時間の短縮やフレックスタイム制を導入するよう、関係機関からのチラシ、ポスターなどを窓口において啓発した。 ・愛知県のワーク・ライフ・バランスのポスターを掲示した。 | E | A | 事業継続 | 経済振興課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------------|--------------------------|---|--|-----------|------|-----------------------------------|------------------|
| 24 事業者などに対する啓発と取り組みへの支援 | ①ワーク・ライフ・バランスに取組むメリットの周知 | 事業者などがワーク・ライフ・バランスに取り組むメリットや、先進的な取り組み事例の内容及び効果を広く周知した。 | 男女共同参画情報紙「はるか」での周知 I-1-1-①参照 かすがい男女共同参画市民フォーラムの開催 各機関の情報をホームページへ掲載した。 | D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | ②ファミリーフレンドリー企業の紹介 | 男女共同参画事業推進優良企業の情報収集に努めた。 仕事と家庭の両立に配慮した取組を進めるファミリー・フレンドリー企業に認証された企業を市のホームページに掲載し紹介した。 | 市ホームページから関係機関のページへリンクした。 市民における男女共同参画の推進状況を把握するため、アンケートを実施 調査時期 平成28年9月から10月まで 調査対象 春日井市に居住する20歳以上の男女(2,000人) | D・E | A | 事業継続 ・事業継続 22社(平成29年4月1日現在) | 男女共同参画課 経済振興課 |
| | ③入札制度における優遇措置の導入 | 総合評価落札方式の入札において、障がい者の雇用率に応じ、配点に加算した。 | 対象工事: 土木2件、建築1件 | E | A | 事業継続 | 総務課 |

課題2 家庭生活・地域生活における男性の参画推進

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------------|------------|---|--|-----------|------|-----------------|----------|
| 25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ | ①男性応援講座の開催 | 男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。 | ・男の料理塾 実施日 11月13日～27日(3回・日) 受講者 19名(男性19名)延べ54名 | A・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | 体の体調を整えるリフレクソロジー 開催日 11月22日・12月6日(2回講座) 受講者 28名(男性2名、女性26名) 若さを保つみんなの脳活性化ゲーム 開催日 5月9日～7月25日(6回講座) 受講者 19名(男性2名、女性17名) | A | A | 事業継続 | 東部市民センター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------------|------------|---|---|------------|------|-------------------|-------|
| 25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ | ①男性応援講座の開催 | 男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。 | <p>短期講座</p> <p>・季節の和菓子作り 「わらび餅」 実施日 7月15日(1回) 受講者 12名(女性9名・男性3名)</p> <p>「栗きんとん」 実施日 10月7日(1回) 受講者 10名(女性8名・男性2名)</p> <p>「はなびら餅」 実施日 1月20日(1回) 受講者 17名(女性16名・男性1名)</p> <p>「ぼかしつくり講座」 実施日 9月17日(1回) 受講者 12名(女性10名・男性2名)</p> <p>実施日 2月11日(1回) 受講者 12名(女性11名・男性1名)</p> <p>「早春の花と野菜の育て方教室」 実施日 9月9日～10月21日(全4回) 受講者 13名(女性10名、男性3名)</p> <p>「緑のカーテン育成講座」 実施日 4月15日(1回) 受講者 11名(女性6名、男性5名)</p> <p>※家族や自分のために、野菜や料理・和菓子を作ってみたい男性も、気軽に参加できる講座の開催</p> | B・C D・E | A | 事業継続 | 鷹来公民館 |
| | | | 実績なし | | C | 料理教室の廃止により、実施予定なし | 中央公民館 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------------|------------|---|--|-----------|------|-----------------|-------|
| 25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ | ①男性応援講座の開催 | 男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。 | <p>市民講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単！男の料理～基本の「き」だしのとり方 実施日 平成28年10月11日～ 平成29年1月17日(全8回・火) 受講者 16名(男性16名) <p>短期講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春！シフォンケーキ作り&京都のほうじ茶で(託児付) 実施日 4月22日(1回・金) 受講者 16名(女性15名、男性1名) ・赤飯作りを楽しもう 実施日 5月19日(1回、木) 受講者 30名(女性25名、男性5名) ・簡単クッキング 実施日 6月7日～8月2日(全3回・火) 受講者 14名(女性12名、男性2名) ・和菓子に挑戦～鬼まんじゅうを作る 実施日 9月29日(1回、木) 受講者 16名(女性15名、男性1名) ・そば打ち講習会 実施日10月28日～11月18日(全4回・金) 受講者 8名(女性1名、男性7名) ・仕事帰りのお手軽cooking！手作りパスタ料理 実施日 11月17日(1回、木) 受講者 16名(女性14名、男性2名) ・ちょっとした工夫でいつもの珈琲が美味しくなる！ハンドドリップ講座 実施日 10月26日(1回、水) 受講者 20名(女性17名、男性3名) | D・E | A | 事業継続 | 坂下公民館 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------------|------------|---|--|------------|------|-----------------|-------------|
| 25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ | ①男性応援講座の開催 | 男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・キッズの手作りパン教室 実施日 平成29年2月4日(1回・土) 受講者 16名(女児15名、男児1名) | D・E | A | 事業継続 | 坂下公民館 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・シェフが教える男の料理 実施日 11月6日(日) 受講者 13名 | D・E | A | 事業継続 | 味美ふれあいセンター |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 季節の催しや食材に合ったパンを作り、季節を楽しみましょう 実施日 9月27日～11月29日(火、6回) 受講者 12名(女性12名) | A・C E | A | 事業継続 | 高蔵寺ふれあいセンター |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・北欧のお茶を使って作る！お菓子・パン作り 実施日 5月11日～7月13日(全3回) 受講者 16名(女性16名) ・ぼかし作り教室 実施日 7月8日 受講者 15名(女性11名、男性4名) ・楽しい手打ちそば作り 実施日 2月18日、25日 受講者 12名(女性9名、男性3名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 南部ふれあいセンター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------------|------------|---|--|------------|------|-----------------|----------------------|
| 25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ | ①男性応援講座の開催 | 男女がともに参加できる身近で、生活に密着した講座を開催し、男性の家事能力の向上を促進した。 | <p>市民講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベジスイーツ店のシェフに学ぶ野菜ケーキ <p>実施日 10月11日～11月22日(火、全6回)</p> <p>受講者 21名 (女性20名、男性1名)</p> <p>短期講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴーヤで疲労回復！ゴーヤまるごと夏料理講座 <p>実施日 8月3日(水、1回)</p> <p>受講者 23名(女性21名、男性2名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春日井の郷土食「さば寿司」 <p>実施日 11月5日(土)</p> <p>受講者 24名(女性21名、男性3名)</p> | A・C E | A | 事業継続 | 西部ふれあいセンター |
| | | | <p>・ハートフルケアセミナーの開催</p> <p>3回(1講座3日間)</p> <p>(第1回)</p> <p>会場 レディヤンかすがい</p> <p>日程 6月14日(火)、21日(火)、28日(火)</p> <p>受講者 19名(女性13名、男性6名)</p> <p>(第2回)</p> <p>会場 高蔵寺ふれあいセンター</p> <p>日程 10月13日(木)、20日(木)、27日(木)</p> <p>受講者 21名(女性18名、男性3名)</p> <p>(第3回)</p> <p>会場 総合福祉センター</p> <p>日程 2月9日(木)、16日(木)、23日(木)</p> <p>受講者 29名(女性27名、男性2名)</p> | C・E | A | 事業継続 | 地域福祉課 (高齢福祉課から移管) |
| | | | <p>・パパママ教室(平日版)</p> <p>場所 総合保健医療センター</p> <p>回数 24回(2回で1コース)</p> <p>受講者 578名(女性460名、男性118名)</p> <p>・日曜パパママ教室</p> <p>場所 総合保健医療センター</p> <p>回数 12回</p> <p>受講者 1,008名(女性504名、男性504名)</p> <p>・Uターン育児塾</p> <p>場所 総合保健医療センター</p> <p>回数 4回</p> <p>受講者 86名(女性72名、男性14名)</p> | A・D E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| | | | <p>・育児講座</p> <p>実施日 4月24日～11月29日</p> <p>受講者 152組 369名</p> | A・C D・E | A | 事業継続 | 子育て子育て総合支援館 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------------|---------------------|---|---|-----------------|------|--|------------|
| 25 男性の家事・育児・介護などのスキルアップ | ②家事・育児等能力の向上 | 身近で生活に密着した講座を通して、男性の家事能力の向上を促進した。 | <ul style="list-style-type: none"> 片付け整理術(託児付) 実施日 平成29年3月5日、12日(2回・日) 受講者 19名(女性17名、男性2名) 延べ 28名 | A・C E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| 26 参加しやすい地域活動の促進 | ①男女がともに参画する地域活動への啓発 | ポスターやチラシを作成する際、男女が共に地域活動に参画することをPRするデザインに努めた。 | <ul style="list-style-type: none"> 市民課における加入促進チラシの配布 加入促進ポスターの作成、地域の掲示板、公共施設での掲示 各町内会に配布する加入促進チラシを配布 | A | A | 事業継続 | 市民活動推進課 |
| | | よりよい地域社会づくりをめざし活動する多様なボランティア・市民活動団体を紹介・PRするため、情報紙を発行した。 | <ul style="list-style-type: none"> 情報紙「ささえ愛」 発行部数 2,000部 発行回数 年4回 | A・B E | A | 事業継続 | 市民活動支援センター |
| | ②市民活動デビュー講座の開催 | 男女が地域を支える一員として多様なボランティア活動・市民活動に参加するためのきっかけを提供 | <ul style="list-style-type: none"> オトナのボランティアスクール 受講者 女性8名、男性6名 事前学習 9月7日(水) 座学 9月14日(水) シルバー疑似体験・交流会 9月21日(水) 体験活動 9月9日(金)～10月3日(月) 活動報告会 10月4日(火) 傾聴ボランティア養成講座 受講者 女性26名、男性4名 座学 6月10日(金) 実践 6月17日(金) まとめ 6月24日(金) フォローアップ講座 3月15日(水) | A・B C・D E | A | 在宅高齢者の話相手ボランティアとして活動してもらえる地域人材を養成することができたため、平成29年度以降は傾聴ボランティア養成講座を実施しない。 | 市民活動支援センター |

課題3 子どもを育てる社会環境の整備

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------|---------------------|--|---|-----------|------|-----------------|-------------|
| 27 子育て・保育サービスの充実 | ①ファミリー・サポート・センターの充実 | 育児の援助を行いたい者と、受けたい者が相互援助活動を行うことにより、安心して仕事と育児の両立ができる子育て支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・会員数 937名 (依頼会員 669名・援助会員 139名 両方会員 129名) ・サポート件数 1,630件 ・講習会:年5回 | C・D E | A | 事業継続 | 子育て子育て総合支援館 |
| | ②子育て支援施設の充実 | 「はぐみんカード」、「赤ちゃんほっとスペース」の利用促進を図り、子育て家庭を地域社会全体で支える機運の醸成を図った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・はぐみんカード協賛店舗数 157店舗(平成29年3月31日現在) ・赤ちゃんほっとスペース登録施設数 58施設 (公共施設24施設、民間施設34施設) ・子育て子育て総合支援館 開館日数 308日 来館者 延べ70,618名 ・交通児童遊園 開園日数 308日 来園者 延べ86,557名 ・児童センター 開館日数 308日 来所者 延べ76,542名 | A・D E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| | | 保護者の就労形態により多様化した保育ニーズに対応した保育サービスを実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育6園で実施 延べ利用児童数 6,457名 ・延長保育16園で実施 延べ利用児童数 5,543名 ・特定保育1園で実施 延べ利用児童数 82名 ・病後児保育3施設で実施 延べ利用児童数 845名 | E | A | 事業継続 | 保育課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------|-------------------------|--|---|------------|------|---|--------|
| 27 子育て・保育サービスの充実 | ③親子通所療育事業の充実 | 民間事業所における親子通所療育を実施し、児童及び保護者に対し個別支援計画に基づく適切な療育を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援事業所 (市内24か所中親子通所療育実施事業所9か所) 利用者数 延べ2,802名 | E | A | 事業継続 | 障がい福祉課 |
| | ④さまざまな保育ニーズに対応するサービスの提供 | 保護者の就労形態により多様化した保育ニーズに対応した保育サービスを実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・0～2歳児保育49園で実施 利用児童数1,825名 ・延長保育16園で実施 延べ利用数5,543名 ・障がい児保育18園で実施 利用数240名 ・特定保育1園で実施 延べ利用数82名 ・一時保育6園で実施 延べ利用数6,457名 ・休日保育2園で実施 延べ利用数343名 ・病後児保育3施設で実施 延べ利用数845名 | E | A | 小規模保育園6園の開園により、0～2歳児の受入れ増。他の保育サービスも事業継続 | 保育課 |
| | ⑤放課後児童居場所づくり | 保護者が就労や疾病などにより昼間家庭にいない小学生(1年生～3年生)に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を提供した。 また、民間児童クラブに対し、放課後児童健全育成事業費補助金を交付した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの家 33か所 利用時間 平日…放課後～午後7時 学校休業日…午前8時～午後7時 ・夏季臨時子どもの家 1か所 利用時間 午前8時～午後5時 ・民間児童クラブ 9か所 | D・E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| | | 子どもの健やかな成長に向けて、安心して子育てができる環境を整備した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後なかよし教室の開設 設置教室数 市内小学校37校 対象児童 小学1年生から6年生 (登録制 毎年更新) 活動日時 平日の授業終了から午後4時30分まで 登録者数及び登録率 3,331名 18.9% (平成29年3月末現在) | A・B D・E | A | 事業継続 | 学校教育課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------|----------------|---|--|------------|------|-----------------|---------|
| 27 子育て・保育サービスの充実 | ㊦子育て支援の人材養成と活用 | 講座や相談事業において、託児ボランティア養成講座受講者を託児者として活用した。 | 受講者が託児ボランティアとして活動した回数 22回 | D | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | 受講者が安心して講座を受け易いよう、託児付講座を開催した。 | 託児付き講座の実施 ・子どものしつけと親のココロの整え方～これだけは知っておきたい子育てのポイント～(託児付) 実施日 5月13日、20日、27日(3回・金) 受講者 18名(女性18名)(延べ44名) ・女性のための法律講座～離婚をする前に学ぶ後悔しないための「法律」講座～(託児付) 実施日 6月16日(木) 受講者 11名(女性11名) ・楽しく働きたいアナタへ～未来を拓く！3つのレッスン～(託児付) 実施日 9月3日、17日、10月1日(3回・土) 受講者 10名(女性10名)(延べ22名) ・楽しく[脳]を活性化！～二つのことを同時に左右で違う動きを(シナプソロジー)～(託児付) 実施日 10月23日、30日、11月6日(3回・日) 受講者 12名(女性12名)(延べ27名) ・片付け整理術(託児付) 実施日 3月5日、12日(2回・日) 受講者 19名(女性17名、男性2名)(延べ28名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成27年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成28年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------|----------------|-------------------------------|---|------------|------|-----------------------------|----------|
| 27 子育て・保育サービスの充実 | ⑥子育て支援の人材養成と活用 | 受講者が安心して講座を受け易いよう、託児付講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・美文字にチャレンジ(託児付) 実施日 5月22日～6月19日(5回・日) 受講者 18名(女性17名、男性1名)(延べ71名) 託児数 10名(延べ31名) ・伝えるコミュニケーションのポイント～言いたいことは間違いなく伝わっていますか～(託児付) 実施日 9月17日、24日(2回・土) 受講者 20名(女性19名、男性1名)(延べ26名) 託児数 10名(延べ17名) ・リラックス・ヨーガ(託児付) 実施日 11月12日、19日、26日(3回・土) 受講者 20名(女性20名)(延べ52名) 託児数 3名(延べ11名) ・仕事に役立つ人間関係心理学(託児付) 実施日 11月11日、18日(2回・金) 受講者 17名(女性14名、男性3名)(延べ31名) 託児数 3名(延べ6名) ・茶道～お茶のいただき方、立て方、座り方など作法の初歩を学ぶ～(託児付) 実施日 3月4日、11日、18日(3回・日) 受講者 17名(女性17名) 託児数 1名(延べ5名) | A・C D・E | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | | 市民講座「親子でリミック」 開催日:5月16日～7月18日(6回講座) 受講数:19組38名(男性13名、女性25名) | C・D E | A | 事業継続 | 東部市民センター |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・「ビーズアクセサリー講座(託児付)」 10月11日～11月15日(6回) 受講者21名(うち女性21名・託児0名) | A・C D | A | 育児中の母親も参加できるように託児付の講座を企画する。 | 鷹来公民館 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------|----------------|-------------------------------|---|-----------|------|-----------------|-------------|
| 27 子育て・保育サービスの充実 | ⑥子育て支援の人材養成と活用 | 受講者が安心して講座を受け易いよう、託児付講座を開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で楽しく初めてのハワイソング(託児付) 実施日 11月10日～12月1日(全4回・木) 受講者 24名(延べ73名)(女性24名) (託児 女児7名、男児4名) ・リフレッシュエアロビクス入門(託児付) 実施日 5月10日～7月5日(全8回・火) 受講者 12名(延べ72名) (託児 女児3名、男児2名) | A・C | A | 事業継続 | 中央公民館 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・桜のシフォンケーキ作り&京都のほうじ茶で(託児付) 実施日 4月22日(金) 受講者 16名(女性15名、男性1名、 女児1名、男児1名) ・クラフトテープでプチカゴ作り(託児付) 実施日 9月20日(土) 受講者 12名(女性12名、女児2名) ・美スマイルレッスン～表情筋を鍛えてあなたも笑顔美人(託児付) 実施日 11月16日、30日(水) 受講者 13名(女性13名、女児3名) ・バレンタイン用ブリザーブドフラワー講座(託児付) 実施日 1月31日(火) 受講者 11名(女性11名) ・飾り巻き寿司を作ろう～酢の良い所を再発見(託児付) 実施日 平成29年2月2日(木) 受講者 15名(女性15名、女児2名、男児4名) | C・D E | A | 事業継続 | 坂下公民館 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みこども劇場 実施日 8月6日(土) 参加者 70名 | E | A | 事業継続 | 西部ふれあいセンター |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ヨガで楽しく健康づくり(託児付) 実施日 4月25日～7月11日(月、6回) 受講者 38名(女性38名) (託児 女児3名、男児3名) | A・C D | A | 事業継続 | 高蔵寺ふれあいセンター |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|------------------|----------------|---|--|------------|------|---|-------------|
| 27 子育て・保育サービスの充実 | ⑥子育て支援の人材養成と活用 | 身近な地域での子育てに対する援助活動を進めるための「子育て支援グループリーダー養成講座」を開催した。 | ・子育て支援「ボランティア養成講座」の開催 実施日 6月3日～7月8日(6回) 午前10時～11時30分 受講者 16名(女性16名) | C・D E | A | 事業継続 ファミリー・サポート・センター講習会を受講して日がたっている現在活動中の援助会員へ直接電話し、スキルアップのために本講座受講を勧めていく。 | 子育て子育て総合支援館 |
| | ⑦子育て情報の提供 | 妊婦、子育て家庭の保護者等が利用することのできる各種行政サービス、子育て支援施設など、子育てに役立つ情報を体系的にまとめたガイドブックを作成した。 | 子ども政策課、児童館、地域子育て支援拠点を始め各出先機関のカウンターにて配布した。 平成28年度からは、株式会社ホープとの協働事業により無償提供を受けた(5,000部) | A・D E | A | 5,000部から6,000部に増刷予定 | 子ども政策課 |
| | | 子育てで不安を抱えている保護者が意見や情報交換等を行った。 | ・子育て教室 年8回実施 時間 午前10時～正午 | B・C D・E | A | 事業継続 | 子育て子育て総合支援館 |
| | | 機関誌の発行や広報、ホームページを活用し、育児・子育てに関する情報提供を行った。 | 【情報誌の発行】 ・保育課 「のびのびすくすく」 毎月1回 年74,760部製作 ・子育て支援センター 「げんきっ子」4ヶ月に1回 年 3,300部製作 ・神屋子育て支援センター 「ひよこクラブ」4ヶ月に1回 年 1,650部製作 | E | A | 事業継続 | 保育課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------|----------|---|--|--------------|------|-----------------|-------------|
| 28 育児相談・保健指導の充実 | ①育児相談の充実 | 子育ての不安や孤立感を解消するよう、乳幼児の子育てに関する相談体制の充実を図った。 また次世代育成支援ホームページを開設し、Eメールによる相談を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談(電話・面接) ・すくすくEメール相談 相談件数 4件 ・プレママ講座 704名 ・パパママ教室 578名 ・日曜パパママ教室 1,008名 ・新生児訪問 1,257名 ・乳幼児健康相談 623名 ・おやこ教室 430名 ・発達相談 173名 ・Uターン育児塾 86名 ・親支援グループミーティング 122名 ・妊産婦ケア事業 995組 ※随時、電話相談も受け付けている | D・E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| | | 子育ての不安や孤立感を解消するよう、乳幼児の子育てに関して相談を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談(電話・面接) 受付 火～日曜日 時間 午前9時～午後6時 年間の相談件数 122件 (女性121件、男性1件) (電話 62件、面接 60件) | A・B・C D・E | A | 事業継続 | 子育て子育て総合支援館 |
| | | 子育ての不安や孤立感を解消するよう、乳幼児の子育てに関して相談を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・認可保育園公私立全園で子育てに関する相談を実施 月～金曜日 午前9時30分～午後4時 相談件数 電話22件 面接218件 ・春日井市子育て支援センター 月～金曜日 午前9時～午後4時 相談件数 電話56件 面接117件 ・神屋子育て支援センター 月～金曜日 午前9時～午後4時 相談件数 電話35件 面接122件 | E | A | 事業継続 | 保育課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------|-----------------|---|---|-----------|------|-----------------|--------|
| 28 育児相談・保健指導の充実 | ②子育て家庭訪問事業の実施 | 一定の研修を受けた訪問員「こんにちは赤ちゃん隊」が生後1～3か月の乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報提供や助言、相談を行い、支援の必要な人に対し保健師へつないだ。 | こんにちは赤ちゃん訪問 2,593件 こんにちは赤ちゃん訪問員 60名 子育て家庭訪問支援事業 ※子育て支援団体へ委託 開始時期 10月 訪問件数 10件 | E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| | ③地域療育等支援の充実 | 専門相談員による、発達障がい児に対する相談を実施した。 | ・相談支援事業 障がい者生活支援センターあつとわん 相談員 2名 相談者数 延べ638名 ・障がい者生活支援センターしゃきょう 相談員 4名 相談者数 延べ2,310名 ・障害児等療育支援事業 実施回数 17回 実施内容 ケース検討会 4回 講演会 1回 グループ相談会 2回 研修会 7回 交流会 2回 その他 1回 | E | A | 事業継続 | 障がい福祉課 |
| | ④乳幼児に対する保健指導の充実 | 妊娠、出産、育児に不安をもつ妊産婦、父母への保健指導を充実し、母子保健の向上に努めた。 | ・「男性応援講座の開催」Ⅱ-3-25-①参照 ・「育児相談の充実」Ⅲ-3-28-①参照 ・「子育て家庭訪問事業の実施」Ⅲ-3-28-②参照 ・「妊産婦ケア事業の実施」 | D・E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |

課題4 介護を支える社会環境の整備

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|----------------------|---|---|-----------|------|--|----------|
| 29 介護サービス・介護予防サービスの推進 | ①介護保険制度やサービスの周知と利用促進 | 要介護状態の軽い段階での介護サービスの適正利用により、寝たきり等の予防と在宅での生活が維持できるよう支援した。 また、介護を社会全体で支え、担っていく意識をさらに推進するため情報提供を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度への理解と利用促進 ①要介護認定申請件数 11,591件 ②要介護認定者 12,137件 ③サービス利用者数 10,154件 ④認定者利用割合(③/②) 約83.7% ・インターネットや冊子による情報提供 | E | A | 事業継続 | 介護・高齢福祉課 |
| | ②介護予防サービスの充実 | 自ら食事の準備や調整を行うことが困難なひとり暮らしの高齢者等が、安否確認を兼ねた配食サービスを利用する際に必要とする経費の一部を助成した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・配食サービス利用助成 利用世帯 541世帯 利用者数 604名 延べ配食数 96,838食 | D・E | A | 安否確認を兼ねた配食サービスと介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援事業に位置づけることでサービス内容を充実し、在宅生活における高齢者の自立支援と介護予防を図る。 | 介護・高齢福祉課 |
| | | 高齢者等が要介護状態になることを予防し、自立した生活を継続できるように介護予防サービスの充実を図った。 | <ul style="list-style-type: none"> 介護予防サービスの充実 ・口腔機能の向上(40回) 受講者 延べ208名 (女性128名、男性80名) ・誤嚥予防セミナー(15回) 受講者 延べ317名 (女性162名 男性71名、不明84名) ・介護予防活動支援事業 受講者 延べ4,066名 (女性3,831名、男性235名) ・介護予防講師派遣事業(155回) 受講者 延べ2,368名 (女性2,110名、男258名) | C・D E | A | 介護予防・日常生活支援総合事業の一般介護予防事業として、住民の生活に近い場所で積極的な介護予防事業を展開する。 | 地域福祉課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|------------|--|--|-----------|------|--|----------|
| 29 介護サービス・介護予防サービスの推進 | ③地域支援体制の充実 | <p>認知症の人とその家族を応援する「認知症サポーター」を要請するため、指導者となる「キャラバン・メイト」を計画的に養成した。</p> <p>また、住み慣れた地域で介護サービスを提供する施設の整備や要介護者やその家族への相談体制の充実を図った。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・キャラバン・メイト養成講座 受講者 33名(女性19名、男性14名) ・認知症サポーター養成講座 (62回) 受講者 延べ2,142名 (女性1,414名、男性728名) ・認知症徘徊・高齢者SOSネットワーク(かえるネット春日井) 高齢者登録224件 サポーター(個人・企業)365件 ・認知症カフェの登録 店舗 13か所 ・家族介護者支援センター運営補助 補助団体 1か所 ・地域包括支援センター運営事業 総合相談件数 22,382件 第1号介護予防支援 1,373件 | C・D E | A | <p>認知症徘徊高齢者SOSネットワーク(かえるネット春日井)を市民、事業者等に周知し、サポーター登録者数を増やしていく。また、認知症カフェの活用など地域の見守り体制を強化することで認知症介護家族を支援していく。</p> | 地域福祉課 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービス事業所指定状況(平成29年3月31日現在) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1事業所 夜間対応型訪問介護 1事業所 認知症対応型通所介護 8事業所 小規模多機能型居宅介護 6事業所 認知症対応型共同生活介護 16事業所 地域密着型介護老人福祉施設 6事業所 地域密着型通所介護 56事業所 ・介護相談員派遣件数 28施設(328回) | D・E | A | <p>平成29年度から新たに介護付有料老人ホームへ介護相談員の派遣を行う。</p> | 介護・高齢福祉課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|---------------------|---|--|-----------|------|-----------------|----------|
| 29 介護サービス・介護予防サービスの推進 | ④家族介護支援サービスの推進 | 要介護等認定者を介護している家族等のさまざまなニーズに対応し、各種サービスを提供することにより、家族介護者の身体的・精神的・経済的負担の軽減を図った。 | ・介護者リフレッシュショートステイ 利用者 0名 利用日数 0日 | D・E | B | 事業廃止 | 地域福祉課 |
| 30 介護を担う人々の資質向上への支援 | ①介護サービス職員の資質向上の支援 | 介護サービス職員の資質向上を図るため専門知識を習得するための講習会を開催し、情報提供を行った。 | 様々なテーマの研修会を開催 12回開催 延べ参加人数 795名 | E | A | 事業継続 | 介護・高齢福祉課 |
| | ②家族介護者の介護技術向上のための支援 | 家族介護者の介護技術向上のための支援を行った。 | ・ハートフルケアセミナーの開催 「男性の家事・育児・介護などのスキルアップ」 II-3-25-①参照 | C・E | A | 事業継続 | 地域福祉課 |

目標Ⅳ 男女の性の理解と心身の健康のための環境づくり

課題1 男女が互いの性を理解し、尊重する環境づくり

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------------|----------------------|---|---|-----------|------|---|---------|
| 31 性に関する教育の充実 | ①エイズや薬物乱用防止に関する教育の充実 | 児童・生徒がエイズと薬物に関する正しい知識を身につけ、適切な行動がとれるよう教育を推進した。 | <ul style="list-style-type: none"> 各学校では、保健の授業や「いのちの学習」の中で、いのちの大切さや誕生の過程をはじめ、性についての教育を実施した。児童生徒の心や体の発達段階に応じた性教育の課程において、エイズについても適切な行動が取れるよう指導をした。 各学校で警察による指導等も含め、PTAも参加した形で、薬物乱用に関する学習を行った。 | B | A | 事業継続 | 学校教育課 |
| | ②性に関する教育の充実 | 各小中学校の児童生徒のそれぞれの学年に適した思春期教育を、学級活動や保健指導などを通して行った。 | 「リプロダクティブ・ヘルス/ライツの周知」 IV-2-32-①参照 | C | A | 事業継続 各小学校において、学級活動や保健指導などを通じ、学年に適した思春期教育を継続して実施する予定。 | 学校教育課 |
| 32 リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する意識啓発 | ①リプロダクティブ・ヘルス/ライツの周知 | リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する意識が浸透するよう、広報などによる周知を行った。 | 事業主向け講座 開催日 平成28年9月6日(火) 場 所 春日井商工会議所 対象者 商工会議所女性会 24名 テーマ これからもいきいきと輝く自分を見つめる健康講座 講 師 佐藤優子氏 | C | A | 事業継続 | 男女共同参画課 |
| | | リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する意識が深まるよう、中学生・高校生からの相談を受ける指導者向け手引きを活用し、授業等で使用できる資料を作成した。 | <ul style="list-style-type: none"> 「いのちの学習 指導案例集」の手引書を活用し、各小中学校における性教育を各学年の発達段階に応じて実施した。 授業実践を通して、小1～中3までの指導内容をすべて見直し、系統性のある性教育が実践できるよう改訂した。 | A・B E | A | 事業継続 | 学校教育課 |
| | ②不妊検査、治療への助成 | 不妊検査、治療への助成を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> 夫婦いずれかが市内に住所を有する期間に、保険適用外の人工授精に係る治療を受けたもの ・助成額 上限 50,000円 ・実績 137件 | D・E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |

課題2 ライフステージに応じた健康づくりの支援

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|----------------|---|--|-----------|------|--|--------|
| 33 心身の健康保持・増進のための環境整備 | ①妊娠出産期における健康支援 | | 実績なし | | C | 廃止 【理由】 平成24年度末をもって、運営を行っていた春日井市健康づくり推進協議会が解散したことに伴い、事業見直しを行った。その結果、本事業は参加者が少ないため、平成25年度に廃止した。 | 健康増進課 |
| | | 女性の妊娠、出産など母性機能の社会的重要性の認識を深めるため、意識啓発をすすめるとともに、父親の積極的な子育ての参加を促進した。 また、乳児健診の受診勧奨を進め、受診後のフォローアップや保健師・助産師による訪問指導の充実を図るとともに出産・育児に関する相談を充実した。 | 市民における男女共同参画の推進状況を把握するため、アンケートを実施 調査時期 平成28年9月から10月まで 調査対象 春日井市に居住する20歳以上の男女(2,000人) 市内に在学中の中学2年生(521人)・高校2年生(612人) 配布及び回収方法 ・一般市民 市から郵送し、返信用封筒を同封して回収 ・中学生・高校生 学校にて、配布・回収 | E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|----------------|---|---|-----------|------|-----------------|-------|
| 33 心身の健康保持・増進のための環境整備 | ②心身の健康づくり事業の推進 | 誰もが気軽に参加し、楽しめるレクリエーションスポーツや健康づくり運動を推進し、心と体の健康増進を図った。 また、小中学校体育館及び武道場、高校の運動場を地域へ開放し、身近でスポーツに親しめる場の提供を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションスポーツ祭 実施日:6月12日(日) 場 所:総合体育館 参加者:2,880名 ・かすがい！スポーツフェスティバル 実施日:10月10日(祝) 場所:総合体育館、温水プール、落合公園体育館、市民球場 参加者:7,076名 ・学校体育施設の開放 小中学校体育館 51校 中学校武道場 15校 利用者数 延べ269,028名 高校運動場等 7校 利用者数 延べ610名 <p>スポーツ推進委員 58名(女性17名、男性41名、小学校区1~2名程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みんなでラジオ体操会」 (毎年8月第1日曜日、市が制定したラジオ体操の日に開催) 実施日:8月7日(日) 場所:落合公園及び味美小学校運動場 参加者:1,500名 | B・D E | A | 事業継続 | スポーツ課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|----------------|---|---|-----------|------|-----------------|-------|
| 33 心身の健康保持・増進のための環境整備 | ②心身の健康づくり事業の推進 | ライフステージに応じた健康保持などに役立つ知識の普及と健康づくり意識の高揚を図る講座等を開催した。 | <p>【健康救急フェスティバル】 実施日：9月4日（日）午前10時～午後2時30分 場所：総合体育館 参加人数：7,656人</p> <p>【自殺予防啓発】 ①自殺予防街頭啓発キャンペーン 実施日：9月15日（木） 場所：JR勝川駅 参加人数：800人 実施日：平成29年3月15日（水） 場所：JR春日井駅 参加人数：800人 実施日：平成29年3月17日（金） 場所：JR高蔵寺駅 参加人数：800人</p> <p>②ゲートキーパ養成講座 （一般編）実施日：6月1日（水） 場所：落合公園管理棟 参加人数：24人 実施日：6月14日（火） 場所：南城中学校 参加人数：26人 実施日：7月13日（水） 場所：総合体育館 参加人数：20人 実施日：8月4日（木） 場所：西部ふれあいセンター 参加人数：28人 （専門編）実施日：8月22日（月） 場所：6階研修室 参加人数：37人 （男性8名、女性29名）</p> | B・E | A | 事業継続 | 健康増進課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|----------------|---|---|-----------|------|-----------------|-------|
| 33 心身の健康保持・増進のための環境整備 | ②心身の健康づくり事業の推進 | ライフステージに応じた健康保持などに役立つ知識の普及と健康づくり意識の高揚を図る講座等を開催した。 | <p>【市民健康づくり講座】</p> <p>①「不眠に悩むあなたへ～自分に必要な睡眠時間を知ろう～」 実施日：7月24日（日） 参加人数：81人 （男性29名、女性52名）</p> <p>②「若さを保つ運動～一流スポーツ選手に学ぶ～」 実施日：9月17日（土） 参加人数：168人 （男性54名、女性114名）</p> <p>③「実践！高血圧改善～体験から見つけよう！自分に合った血圧改善方法～」 実施日：10月29日（土） 参加人数：45人 （男性15名、女性30名）</p> <p>④「元気なお口の育て方」 実施日：11月6日（日） 参加人数：34人 （男性14名、女性20名）</p> <p>⑤「食育を考えた食物アレルギーとの向き合い方」 実施日：平成29年1月29日（日） 参加人数：46人 （男性4名、女性42名）</p> | B・E | A | 事業継続 | 健康増進課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|----------------|---|--|-----------|------|-----------------|-------|
| 33 心身の健康保持・増進のための環境整備 | ②心身の健康づくり事業の推進 | ライフステージに応じた健康保持などに役立つ知識の普及と健康づくり意識の高揚を図る講座等を開催した。 | <p>【離乳食教室】 実施回数:42回 参加者:延べ2,007名 (保護者1,049名中 女性1002名、男性47名)</p> <p>【パクパク健康教室】 実施回数:12回 参加者:延べ174名 (女性167名、男性7名)</p> <p>【巡回型食育啓発事業】 実施回数:12回 参加者:延べ270名</p> <p>【防煙教育】 実施回数:46回 参加者:延べ1824名</p> <p>【はつらつクッキング】 実施回数:2回 参加者:延べ32名(女性26名、男性6名)</p> <p>【男性の料理教室】 実施回数:2回 参加者:延べ32名</p> <p>【こどもの健康教室】 実施回数:3回 参加者:延べ74名(女性56名、男性18名)</p> <p>【ヘルスマイト育成教室】 実施回数:2回 参加者:延べ58名(女性54名、男性4名)</p> <p>【ヘルスマイト養成講座】 実施回数:8回 参加者:延べ68名(女性68名)</p> <p>【市民健康作づくり講座】 実施回数:5回 参加者:374名</p> <p>【乳がん自己触診集団指導】 実施回数:12回 延べ参加者:388名</p> | B・E | A | 事業継続 | 健康増進課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|----------------|---|--|-----------|------|---|-------|
| 33 心身の健康保持・増進のための環境整備 | ③保健事業の基盤整備 | 健康管理センターや保健センターの事業を充実するとともに、心身の健康の維持・増進をめざし健康づくり事業を推進した。 | 総合保健医療センター 利用者 75,542名 <ul style="list-style-type: none"> ・休日・平日夜間急病診療 ・人間ドック ・脳ドック ・各種がん検診 ・骨密度検査 ・ヤング健診等 保健センター 利用者 37,285名 <ul style="list-style-type: none"> ・体力測定等の健康づくり事業 ・ヤング健診(集団)等 | C | A | 事業継続 総合保健医療センターの事業充実の一環としてお気軽運動教室の開催及び、開催場所を拡充する等の、事業を進めるとともに人間ドック等の検診業務を実施する。 | 健康増進課 |
| | ④各種検診(健診)事業の推進 | 総合健診、がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、動脈硬化検診、生活保護検診並びにヤング検診を実施した。平成21年度からは、女性特有のがん検診推進事業(国)を実施し「無料クーポン」を対象に配布している。検診には、健康管理センターと保健センターで実施する集団検診と、市内の医療機関で実施する個別検診があり、個別検診は、対象者に個別通知をした。 | (個別検診) <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん 14,531名 (女性7,735名、男性6,796名) ・大腸がん 20,533名 (女性11,328名、男性9,205名) ・子宮がん 10,206名 ・乳がん 12,326名 ・肺がん 23,969名 (女性13,530名、男性10,439名) ・前立腺がん 8,213名 ・肝炎ウイルス検診 1,794名 (女性947名、男性847名) ・生活保護健診 318名 (女性150名、男性168名) ・ピロリ菌検査 459名 (女性192名、男性267名) 妊婦検診 <ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん 2,406名 集団検診 <ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック 9,056名 (女性4,661名、男性4,359名) ・脳ドック 1,070名 ・乳がん 2,682名 ・子宮がん 1,865名 ・前立腺がん 3,448名 ・骨密度検査 3,783名 (女性2,411名、男性1,372名) ・ヤング検診 794名 (女性642名、男性152名) ・乳がんバス検診 373名 ・子宮頸がんバス検診 167名 | C・D | A | 事業継続 | 健康増進課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-----------------------|-----------------|---|--|-----------|------|-----------------|---------|
| 33 心身の健康保持・増進のための環境整備 | ④各種検診(健診)事業の推進 | 総合健診、がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、動脈硬化検診、生活保護検診並びにヤング検診を実施した。平成21年度からは、女性特有のがん検診推進事業(国)を実施し「無料クーポン」を対象に配布している。検診には、健康管理センターと保健センターで実施する集団検診と、市内の医療機関で実施する個別検診があり、個別検診は、対象者に個別通知をした。 | <ul style="list-style-type: none"> 子宮がん 1,211名 前立腺がん 3,207名 骨密度検査 3,783人 (女性2,411名、男性1,372名) ヤング健診 956名 (女性787名、男性169名) 乳がんバス検診 196名 子宮頸がんバス検診 76名 | C・D | A | 事業継続 | 健康増進課 |
| | ④各種検診(健診)事業の推進 | 市国民健康保険被保険者(40～74歳)に対し、メタボリックに着目した健診を実施し、健診結果に基づき、現在の健康状態についての情報提供や生活習慣等の改善のための支援を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> 特定健診実施率 35.2%(17,795名) 女性37.6%(10,131名)、男性32.6%(7,664名) 特定保健指導実施率 20.3%(376名) 女性23.9%(135名)、男性18.8%(241名) 平成27年度実績 | C | A | 事業継続 | 保険医療年金課 |
| | ⑤出産・育児に関する相談の充実 | 乳児健診の受診勧奨を進め、受診後のフォローアップや保健師・助産師による訪問指導の充実を図った。また、出産・育児に関する相談を充実した。 | <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児健康相談 623件 「育児相談の充実」Ⅲ-3-28-①参照 「妊娠出産期における健康支援」Ⅳ-2-33-①参照 | E | A | 事業継続 | 子ども政策課 |
| 34 性差に考慮した相談体制の充実 | ①健康相談・保健指導の充実 | 心身の健康問題に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> 総合健康相談 開催数 14回 延べ相談者数 15名(男性7名、女性8名) 健康相談(随時) 身体 面接 延べ 15名 電話 延べ63名 (男性25名、女性48名、不明5名) メンタル 面接 延べ 32名 電話 延べ77名 (男性34名、女性75名) 職場のメンタルヘルスセミナー 「働く人のメンタルヘルス～ストレス対処の考え方と実践方法～」 開催日 平成29年1月16日(月) 参加者 30名(男性15名、女性15名) | E | A | 事業継続 | 健康増進課 |

| 施策 | 事業 | 事業内容 | 平成28年度事業の実績 | 男女共同参画の視点 | 自己評価 | 平成29年度事業の内容・方向性 | 所管 |
|-------------------|----------------------------|---|--|-----------|------|-----------------|-------|
| 34 性差に考慮した相談体制の充実 | ②メンタルヘルス相談の充実 | 心の健康に関する情報の提供や気軽な相談を実施した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス相談 精神科医師による相談(面談) 第3火曜日(午後2時～4時) 20件(男性4名、女性16名) 臨床心理士による相談(面談) 第4水曜日(午後2時～4時) 31件(男性11名、女性20名) 精神保健福祉士等(面接・電話) 随時 109件(男性34名、女性75名) | E | A | 事業継続 | 健康増進課 |
| | ③養護教諭、スクールカウンセラーなどによる相談の実施 | 各小中学校の児童生徒の発達段階にあった思春期教育を、学級活動や保健指導などを通して行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー派遣 小学校19校、中学校13校 年間1校あたり96時間 ・心の教室相談員派遣 小学校37校に週3回程度 ・県スクールカウンセラー派遣 中学校15校、小学校10校を拠点に希望校巡回 ・養護教諭の複数配置校 勝川小学校、不二小学校、中部中学校、西部中学校、南城中学校 ・カウンセリング研修会 実施日 平成28年4月7日～ 平成29年2月6日(5回) ・相談・担当者合同研修会 実施日 6月6日 ・学校と保護者のかけはし事業 スクールソーシャルワーカー3名を配置 | D・E | A | 事業継続 | 学校教育課 |

新かすがい男女共同参画プラン実施状況報告書

—平成 28 年度事業実績・平成 29 年度事業予定—

発 行 平成 29 年 6 月

編 集 春日井市市民生活部男女共同参画課

〒486-0844 春日井市鳥居松町 2 丁目 247 番地

電話 0568-85-4401

FAX 0568-85-7890

E-mail danjo@city.kasugai.lg.jp

発 行 春日井市